全滿地方委員聯合會 [\*天] 滿線附近

終して経験なるものわけ、 | 腕田外棚等との館見でしても歌歌はは他の大概衛電局さ各省の事 なき腕部にあるが、戦極は二十後海要求の大概衛電局さ各省の事 なき腕部によって解決な陽るより、東京廿二日登周通』明年度聚集。皖栖館によって解決な陽るより

原田外根等さの食見では可成強使

人藏當局態度

操し既に鐵道郡、總局間各幹事の 高速度の設定は、その後職厮に進 を表してある北峡、北海連

共に施行され

る部で、従ってその

大體北浦特産の北鮮同出圏開始さ

加税を加へれば二億餘に達する。 職権は概税額は僅少であるが、附

運賃設定案

大連新京

館方面に滞貨の山

近く委員總會で決定

なになるさの 葉想は

いで新連貫

全に一脚さ

必要さく、若も財源上不可能と降三ケ年に亘り十二億五千萬圓

東京特電二十二日發

海軍補充計畫問題對策

いては歌師を許されものがあるが「土蔵様の邀前に基いて管復活要求に對する県資定職議につ」は茶機の姿勢にあるが、

捻出を考慮

な数した三土繊維に新りな数に対けて保証的の議会において保証

さころ郷酸高糖及の畑切書池官長の大成のる事になるべく、取下の

さ思される

公園指定の

関係を生するやうな事になれば、

だらうさ観測され、海

國立公園委員會

(刊日)

界 水 輪 人行費 治代喜本福 人輔編 盛武 村 本 人剛印 地番一冊町園公東市連大 杜報日洲滿計會式株所行發

整隆、新竹州で整御空前の防空流を存むこととにいる。

[畫北二十二日發國通] 書版軍司

來年六月舉行

臺灣防空演習

類類近官

一行執政府伺候

駐日ソ

聯大使

聯合數支局長

大岩氏着任挨拶

館の新陣容

維氏は今時大連支房長に轉任し二新脚職合計前新京支房長大岩和嘉

丁二日養低、

市內各方面是驅訪挨

米勢力驅逐を企圖 **黄東當局を巧に抱** 

借款進行中 なるここが明瞭さなつた、イギリスは最大上海特電二十一日發量 職なる館の報道によ 蘇聯も南支進出策動

### なつたので共産派令後の態度を重 接触性を超まれてあるが、共産軍、膨巣はその第一歩を踏職越新球除は部合世帯の為にこの一樹でついある模様で、一大上海特電二十二日發」にし蔵次会支に及ぼさ 船建の<br /> 獨立はその第 のさ見ら れる、從つて我國さとて | 聴銘福氏が日本に干液の日常を奥の第一歩を踏み出したと | 一家を端すべきであるさしてゐるとある模様で、陳銘櫃氏の | 「蚕並衝動の挑移を監視し徐ろに對った。及ぼさんと記憶を | は陳銘櫃氏今後の行動さ、融速省 一一港の日野を剪 一般勝してゐる

を複職でいる背信行為である を複職に繋する背信行為である を複職に繋する背信行為である を複職で繋が、一番目の整合である を複職である背信行為である 宋氏を復職せしめずば 、支那を接けず ライヒマン氏、蔣介石氏を難詰

氏に癬蜜なる信意を養して繊糖を おめば響響氏の並揚は飲べ心神に語した、群穴飛氏は巴むを得ず率 ためば響響氏の並揚は飲べ心神に

府は増税を伴はぬ

してモスクワに派遣された中のイリアム・フリットの 熱心なソ職政府承認論者さして知米國政府切つてのソ職邦通で且つ 第一次米國大使さしてソ 『東京特電二十二日間』 ブ氏略歴 るこさになつた國務次官

駐蘇米國大使

を解析けられる旨の融合が愛せらった明明外間は之を許可と二十二日附 といって滿洲國及中華民國へ出張 を以って滿洲國及中華民國へ出張 を以って滿洲國及中華民國へ出張

智子の必死の離り

3

浪費群(九)

から最後送が不真面目なのだら

う)さいふ疑問に内から崩れて行

好念に常しながら、又も考へを積ってると一度に二つも三つも間違

涌洲國並びに支那最近の事態な

大使有田八郎氏は赴低に先立ぶ二十二日發國通 新代ペル

東京観三週間の鎌定で滿洲並びにれた。有田大使は来る十二月一日

支那主要各地の観察に上るこさに

われ、要素は自由ななぶんだから

けてるた。

えい、何を仕様と個人的な

て狙ふなんて……)

彼女は退け間際までアリアンそして又間違へるのだつた。

張學良の

電局が製皮の跨国に関する記事差 を ・ のは製皮の途についたのは製皮の ・ のは製皮の ・ のは 歸國準備

師園を裏書する れてゐる 發會式 瓦房店聯合會 育するものさして注目さ してゐるが、右は學良の

途の一角東

はるびん丸二十三日午

智子は一心で

街角を曲るさ彼女の足は急にぐ

ではから云つた。

思ひにな

かいつたっ

サンドン屋さん 永岡志建子 てんて手 様(春津) 森 和子

おや、さうり頭女

院に変分階細し、手を をしつ、生活を織けて をしつ、生活を織けて

だけはこつちが大きい。 大中華共和國、新五色旗、旗印 0

沈んや、桃色遊戲は大人の真質 酒を否む、金を借りる、 背後の怪物は赤鷺に黄金鷺

遠藤總務廳長

なほ一

週間滯在

國總務廳長は鎌定を壁更も尚は一【東京特體二十二日聲】遠藤満洲

教育界の不辨事、世相の歴歌響 ちやない、き来たら配々大優の 億間渡る風に獲得し自張哉。

引の回者を聞るうへから徒らに北 戦闘運賃が大連間に比して標常額ので難に距離の関係のみを以て北 運覧を設定する~ か如き 北此處には是れ際り来ない事にし続いか知ら?)だがそれも日性しかつ た様な事になって了った。(もうけた様な同時に自分の販北を告げて様な同時に自分の販北を告げ 口腔な土方に到する軽蔑の念が

てゐた。 べてゐる男達さ時間話をして哄笑。 事務所での秋山は別に平常さ異 く様になった くのだった。 に触るさ幸秋州の探る様な日

三字 (ルナー) 未 完成

石油 東京 大学 自指で 大学 日間で 大学

響子はまはされて米た書類を片 男つて何處迄真面目で何處迄不い時々色んな考へに沈んだっからタイプライターで打ちながからタイプライターで打ちなが 打ちなが それにも時々小さい嘘を管子は小が待つてるた。そして近端は壁に 立つても、配 れた分位僕がすけてあげまでよ。 か付んで除ったがい 電車の係留場に来て安全地帯に彼女は腰球に答へて外に出た。

八 軍 除 行 遊 四(ド・シュ) 信林碩立歌 明 行 遊 四(ド・シュ) 管紙機関を 総・受禁・制(を) 川(グブー) 信託機関 指揮 スペルルモの新書書) メリハル指揮 メリハル指揮

(ピアノ屋券) (ピアノ屋券)(作品二条 (ピアノ屋券)

(0) (0) (1)

音門・アベック・モア・マダム

十二人の徹城物雪(ロシャ) ウラルコヤック

好成 通遼の自由移民 明年は更に努力せん 頼を示した

のな意識と年らさう思 智子は自分が少し満 智子は自分が少し満

う思い切って云

てるた。情がほつぼつ続りに行かうか行くまいかと迷

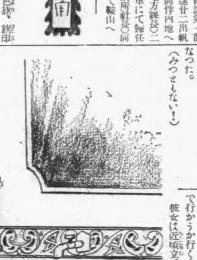
金

腕時計が一個で当るし

空観ナ

シノ景品付

▲伍堂早雄氏△昭和製鋼所社 ▲安永輔一氏〈陽東疆地方課長〉ご 八時四十五分大連落外着號定 本安盛松之助氏(滿磯經調第一部 第一班主任)渡米の途廿二出帆 第一班主任)渡米の途廿二出帆 つたり力がわけて了つた際に選く



被打に紙句文及後のドーコレルードリボ はのもたい被切に撃放を號墨孝絵だれか んせまひ員は社會を責るた品商な全定

恋の風

fe

財 ガソリン・ボーイ二人組と ・ 神間、よい神間。 ・ ドンナノララー ・ ドンティララー





その度に驚



春日井福鶯 | 天野屋利兵衛(1枚) 本村忠衛 | 雷電と小野川(1枚) (1枚)

南合子 ■頻 朝の 戀 こ 枚 順洋 ■八百層お七 (三枚)

さます。 での名調子の間を巧に情 でいる調子の間を巧に情 でいる調子の間を巧に情 入院

新 民民 乾杯の飯。若育よ出で來れ おれ等常音樂家。 蛙の唄

明月は増れ(つの)

竹本東廣

冷酒の満り 狂気のモンテ・カルロより

合フワネ ・唱 ゲンロ が リンプア 関ル リル

整形





官制佐官エヌ・ペ・ウイコフ▲同ア・アスコフ▲

○ 日本の主要のでは二十四日午後四時より大連勝行にて何會開催、左の講演ある由一、動脈の賞職河理學的知見補遺一・動脈の賞職河理學的知見補遺一・場後内核競消化作用に及ぼす。
 ○ 監査内核競消化作用に及ぼす。
 ○ 監査の整響に就て、

有田駐白大使

女の部屋

(17)

芙 美 子

滿洲支那視察



な、そして男は のる、そして男は のる、そして男は

て、上陸第一歩…… 満洲の印、て渡つて来たのであらうが、

◆…お天さ棚を乗のおまん

日

酒十本位は平氣

白粉をつける女學生

では、 一十本値を平ちげるさいふたくべき

一十本値を平ちげるさいふたくできる。 一十本値を平ちげるさいふたくできる。 一十本値を平ちげるさいふたくできる。 一十本値を平ちげるさいふたくできる。 一十本値を平ちげるさいふたくできる。 一十本値を平ちげるさいふたくできる。

本が、現在版上競技界の ものかうち運動温保養では早、明 ものかうち運動温保養では早、明 出身の陸上競技の経々たる地験保 人性決定すれば日本陸上競技界の 人性決定すれば日本陸上競技界の 人性決定すれば日本陸上競技界の 人性決定すれば日本陸上競技界の

である

あるもの及びその記録は次の如く るこさ、なる、現在氏名舞明して

なほ園西學院サッカーの治特等そなほ園西學院サッカーの治特等そ

▲野口禮雄(砲丸)一三米○三 ▲清水率太郎(高階稿)一四秒九○ ▲張星賢(中障碍)五五秒九 ▲張星賢(中障碍)五五秒九 (日本新記錄)

他して心臓して来る有機で、 国盤 の上極が採用され、は現在流州に 於ける国盤形の部家保持者さなつ たはる関の鬼族の影象保持者さなつ でぬる側の鬼族の影象はしい名は 響場に抹緩出来るので際係者は脚

H

やることは、さうとうなもの

密會

女團長某は

リ同氏に謙はれるま、ホテルに遊れますル投稿を製氏さ懸親さな あうち変那料準照に居合せてゐた をするが来るを徐つてゐた。

内震速町三丁目支那料理店連 盛·力·

世代の大阪では後からホテルへ来れば上げの大阪である。 するの飲食が適中で別れたが、其の後女 要生は悪び連盤様に取って返した での大阪である一中生徒三名さ海 の大阪である一中生徒三名さ海 の大阪である一中生徒三名さ海 の大阪である一中生徒三名さ海 の大阪である一中生徒三名さ海 での大阪である一中生徒三名さ海 での大阪である一中生徒三名さ海 での大阪である一中生徒三名さ海 での大阪である一中生徒三名さ海 での大阪である一中生徒三名さ海 での大阪である一中生徒三名さ海 での大阪である一中生徒三名さ海 での大阪である一中生徒三名と海 での大阪である一中生徒三名と海 での大阪である一中生徒三名と海 での大阪である一中生徒三名と海 での大阪である。

倆鐵入社の

鋪道の尖端に躍る

右に就きが生高等女學校々長細萱 「この問題が起しました生徒に對 この問題が起しました生徒に對

から誘はれるました。 なく、偶然會してゐたのではなく、偶然會してゐたので見れるとは思はれない。 通紀問題などが生じてゐるとは思はれない。 遠東ホテルの投い。 で表との問題は先方 であるとは思はれない。 であるとは思はれない。 であるとは思はれない。 であるとは思ばれない。 であるとの問題は先方

弱いお子様を持つ に関いて、一日を受ける。 「要請すること、も午後九時半内 と、関係の回答教を平滑管域より影響。 を動能にリーグル委員會を開き早度。 を対して他に生る態度を磨み を対して他に生る態度を磨み を対して他に生る態度を磨み を対して他に生る態度を磨み を対している。 をがしる。 をがしる。

偽造-

小切手で

妙な詐欺

去る十日夜大連驛出 数変 生の 版ジ 上つた 泉玉 城 博士から二十二日本 比売左の 如き 謝電があつた 昨夜 無事婚解す、 御安心を乞ふ 中 の の 事件につき多大の 御配 感

所新の謎柄績

々入荷中

最安值

陸上競技選手殺到

7

3

丸茂の名も抹殺されさうな

記錄保持者揃ひ

行つたものと思はれ

> 滿人が千圓の指環を買つて 天の中谷時計店で

等ろ級格子ぎる位の教育方法で「價紙」 とだこさによつて、全後の風紀 とだこさによって、全後の風紀 人が来てダイヤ入りデ 人が来てダイヤ入りデ 人が来てダイヤ入りデ

背後關係なく

單純な動機

松井の犯行取

第作――十九 を出したので店就もこれを信用したりの海帯圏 の支援を求めたさころ同行さは何しからの満帯圏 の支援を求めたさころ同行さは何ので産業を発験等に減へたが消滞では一大りに変天着警察に減へたが消滞では一大りに変天着警察に減へたが消滞では一大りに変天着警察に減へたが消滞では一大りに変大者警察に減へたが消滞では一大りに対した。 受取つて臭れて花旗銀行の小切手 んであるものさ推定、犯人捜査中クの黒幕には相當なグループが潜

山城鎭へ向ふ

南西の風但し驟雨で 予 報讀

十一月二十三日より

日まで

直産 賣地

◇婦人コート新柄七八圓ょり十五卅本年の新製生地

◇本秩父夜具地座布團地二團八十錢より色々

◇西陣獎織名古屋帶

七八圓十五圓

◇京染錦紗 小紋無地訪問 着繪羽 裏絹

は薄くなつた機様で観平には何れば薄くなつた機様で観光の郷緑

を 刺説して 離かやるだちう位の様く を 刺説して 離かやるだちう位の様く

二日午前六時十五分井上守備駅市の他各駅機代表看見送り神に灌海で山城麓に随い同地一帯の守備駅の守備駅の後二十三日

二日午前六時十五分井上守備除司

八時五十分で大石橋に配い同地学。

全く知ら 今西一 中教頭

語る

解除が他の割

また小學生 が傷害事件

褶會中を

發見さる

驚く學校當局

右に腕も大連第一中機械今西教脈 私はまだ全然さやうな話は関い てぬませんが、或びは生徒監の 方で機量に事情を調べてゐるの ではないかさ思ひまず、あいに く校長が休んでぬまずので如何 なる處置をさるかは申上げ兼れ なる處置をさるかは申上げ兼れ 充分注意し再びか 末恐

※回し監督を設置にしてあまが、今日まで目に除るやうなが、今日まで目に除るやうなが、今日まで目に除るやうなが、今日まで日になって、最近特に単生間 見紀が楽れてゐるさは思はれせん

東陽を真うてゐるを二十一日少食 市内二栗町豊高軽雄氏方では起男 市内二栗町豊高軽雄氏方では起男

制服の男女中等學生

教育界の不祥事暴露

ろしい 白浪渡世で遊び廻る 五十國その他數ケ所に忍び込五十國その他數ケ所に忍び込動き、尚譽薦方よりで認込を働き、尚譽薦方より

等科・甲生である同君さ同じ高等 等科・甲生である同君さ同じ高等 等科・提供は第三郎君の頭部を椒 は、東生徒は第三郎君の頭部を椒 がれて殿打・貴様せしめたこさが

教育界未曾有の不祥事件として俄然各方面にセンセイ求め學生にあるまじき行爲をなしてゐたことが暴露しし制服の男女中等學生が喫茶店、支那料理店に享樂を問題となつてゐる矢先、自由戀愛に憧れて學業を放擲最近大連市內の男女中等學生間の風紀が兎角各方面の

に現場を押へられた 場を透げ出し、女際生は窓に戦战 に現場を押へられた

で盛分方法その他著後策な考究中で島生徒に動しては日下歴版を命

は秘密弾に取調べた結果、大體右

一中解校で

常原が響見取削へた事性あり、相談を受け、一個を一とが震速町連然機で発音中を単校

中生徒五年生是安東(ア)一段名一さ 更に十九日日曜日夜、郷生高女四

停學處分などせぬ

密會でなく偶然會つたものだ

細萱彌生高女校長談

けて未然に防ぎまし ものらしいが、 金銭 ものらしいが、 金銭

けて未然に防ぎまし

紛擾解決

グ小委員會で協議

人等経験監督を持つりオーバ三着現金と総貨機選子無でありまして三着現金との満ている方に一名の満

**「分新京日本橋施り二二水茨長こ** 【新京電話】二十一日午後九時二

んだ撃魔林衛総撰も圓浦解決さた日午前祭時五十分に至り操みに松

宗十國合計金額百五十國を強奪何 にか選走らた、意報により新京 とは、意報により新京

8

せんは柄と品

兒玉博士から謝電

ンを捲き起す

に至った

の連盛樓で

一般を持つて して以来すっ

の外であるさ目下撃校常局さ交渉を常局が保護者に通知せれば以て

司法處分決る

新京拳銃强盗 

**総蔵分は三十日他内徽察前に上大日浦博覧會の四幹部に繋する** 年八、九幡月に取って際艦され

金壹円均

非常時は國産時代銘仙時代…… 富士絹色もの大中四尺三巾キャラコー文二尺五寸三巾キャラコー文二尺五寸三十二大五寸

く賣る店 満洲一の大連イ 無ち 7

13

B

レーヨン羽織裏地極上等天竺 | 東四尺極上等天竺 | 東四尺 正本

二十三日ョリ…二十五日マデ 

只作。 明。 H 日。 開催中 は

等様でなって響見、第三郎君に繋じ時になって響見、第三郎君に繋じ

日の涙で戀さ意地の物語り

片岡千惠藏主演·稻垣浩監督

金百回このを二二〇四五十四

台講演

曾

-四團體主催・本社後援で 一回を開催 

月一日に第

中後七時より消滅協和會師に ・ 於て朦朧されるとになった ・ 於て朦朧されるとになった

今非 肯民

是に時代の職兄鼠小僧次郎吉が 靜江·小杉勇·市川

三日より二日間限

幸报

(日曜木)

中から、居合のかまへにぢつさ五郎兵衛は目深にかぶつた穏空

「貴公の際は、ごこかで聞いたやそんな事を考へはじめた。

五六人ほか人の姿を見ないほど 五郎兵衛へ、うしろから からい字の歌つではれるさい字の歌つい字の歌つ らる熱心に聞い



ばらさ

た銀帯に盛 100フランク・ボザ 25

(266)五郎はあの

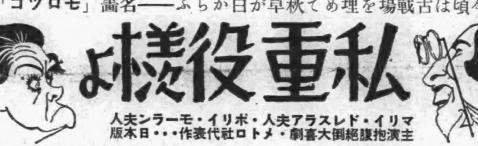
# 22日封切

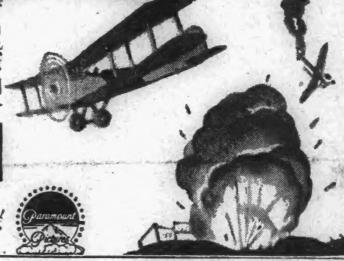


成完オリト名の氏ウユヂンマ・フルドア●嬢スイへ・ンレへ●氏ーパーク・イリーゲ版本日級弩超社トンウマラパ●作傑の生畢氏ギーゼボ・クンラフ督監名の「國天七第」

も女。り語も男こらかだ命のり限宵今はくら恐。さ强の絆の惜愛たつ知に後のてれ訣もに覺不てし殘に男を(章)の愛ゝて捨を命は女ゝつき聞 筈たつだ夜一の炎情な鉢捨たし許も女 を鐘の「ばらさよ場戰」る渡り鳴てがや 節一の夢狂壕塹もれこもれそ。たつ逝でしたに胸の方貴び再が激感の「コツロモ」 畵名 か白が草秋でめ埋を場戰古は頃今

に特どれな行興大別特の後最年本 錢十八 上階 ● 錢十六 下階 KAZ





本網に結核性や解析性の影響で

コロムピア 帝國館

!!!演續回二第!評好·讚絕

御愛用! 造 製 大連市信濃町一三八番地 3 #

内地土産に

鑵詰

電22660番

ラーテスカ

**・修繕工募集** 



かな秋の 音樂にニュースに 樂しき 一家團欒 0 は

驚異すべき性能 t 斬新な外觀慧匠 150圖 低廉な價格 御申込次第カタログ進呈



洋 行 山 4148 4149

率天浪速通 新京大和通



### るたし起捲を渦の讃激に滿全 同 合 謝

剛五十銭以内支給の外在動

絶對日延なし・・四時半開演十一月廿三日初日四日間限り 御名残り名狂言 第一本 本 述 第一本 本 述 第一本 本 述 \*

大連三業組合有志 一三一五 即 一三一五郎

八三九三話電

再演謝恩の為御觀劇科大作を揃へて堂々御名建りに依り……前回以上の名

全二指

1年金二圓八十錢 御観劇料では 格

ピニューアリー廿一日 愛園通 本 日の日印食融に於て日本側の提示 日本間の提示

日本提示の

最後案內容

は私的交渉で歩みかりた策する

身の立場にあり、その底置に

吉林洋灰公司

資本三百萬元で設立・

場に於て身な躱された形で、全

つくり場合みしたので、局間と云ふ二つの軍要點を日本側

**図信り百五十ヤードさする** 

報

日本の回答が東州外に思い切ったし我態度如何で待ち機へてゐたが

= 1

であり、食味が温暖で、頗る意外ない。 で変になかつた寒暖で、頗る意外ない。 で変になかった寒暖板である、能。 で変になかった寒暖板である、能。 で変になかった寒暖板である、能。 で変になかった寒暖板である、能。

局面急旋囘

印度對策に焦慮

私的交渉は可及的回避

## 滿鐵社債發行中止 問題に祟られ

年

れは八年度の新線建設資子の他の 燃せざる時であり、

實情 が財祭に明かさなれ

二流條件に墮する關係から

日先資金繰りは充分

さになったこさ 大豆收穫

さになったこさも大いに影響して

お願さ御起に野する

東先中當先中當

五二五萬瓲

年は天候に熟まれ、五百二十四百二十五萬題に減少せる が では、 の は 在地たる 飲か 服の 監督 方 によって 更新 命主 および 事物 によって 更新 命主 および 事物 能に 不 便 を来して ぬる 監 型 を来して るる 監 型 を 変して るる ことに なって ら 高にも同態度が施行された場合者。 職職してゐるが、本問題は北戦各 能されたため、混保機職叛立論も れることになってる

十七五三一十現

## 題以上の大敦穣を豫想されてゐる 様 大阪 満洲取引所他 大阪 満洲取引所他

羽 海 (保) | (R) | (

まらず日下事務所家屋備入を交渉って展準において皮店設置の土地の どて羅津において皮店設置の土地 経 電祭止さなつて居た飲所株し ・製作さなったので今日+ ・製作さなったので今日+ 滿取株上場

つた 新京輸組の 歲末賣出決

| 11月末 | 元元0 | 8000 | 元元0 | 元元0 | 8元00 | 元元0 | 元元0 | 1元元0 | 1元元

【新京支社發】新京絵は報合加入店百十二針は報合加入店百十二針とたが各商店の實出日見服、洋服店 十二見服、洋服店 一同食料品店 同意料品店 同意料品店 同

上、一次 (高) 共日 柱門 和 「上海二十二日 蒙」 アメリカ側クロス高のため標金は叩かれて新安 値に突込む、側は外貨につれて一 時百九、二分一銀行費るも跡見送 られて稍弱し、非は正金銀行側電 の振音さして盛んに買び外人投機 ので込費をよく消化して近初三 四、八分五より三四、二分一 賣手 こ戻す

株式錢砂商品取引人 國館 田 日本 東京 東京 大大番地

阪棉花 等付 大引

●●演續回二第!評好!讚絕 御:滿 ンメルカ劇樂・額横のトーバデ・番最 曲 樂 テエリアヴ・(タレベオ)メロサ 組後 線 園

トラストの社・米國海軍省共同 大河内海次郎二役船流 館移轉一周年記念 ウ

子禮見北 子龍東 • 二計賀甲 公子を開まれ 妻奴鳥の籠新

定する常である に徴敬した手敷料は五萬餘圓に塗 て各取引人に對し掘脱すここに決 できないである

現下の情勢を察し 日印會商我方大讓步

## 大局より解決に寄與 近く公正の主張を中外に聲明

地心二、三割方多く、從つて根場 構は本年日本内地の産地伊康、紀 が何れしな修であるに検 がの物出敷最は前年に

産地不作ながら

外商羅津に注目

フレイザ

商會支店設置

輸入蜜柑增大

中であるが近日同地に支店を設置

ルカン

本邦商品を歡迎

英米は其制壓に躍起

常の世界を附議原来を開催、大蔵省低

滿洲金組總會

英田

問派

郷の改組

「大原本り見て」こに依るものでりる。 「大原本の形に重大連念の下において、ことは、 では今日の情熱の下において、ことが、おは今日の情熱の下において、では今日の情熱の下において、ではからの心臓を流して変々響直に態度を表して、経費に対しての後量器は禁止が、おは今日の情熱の下において、関し以つて世界の何處より見ても、経費に対しての後量器は乗する事を水りさいふ果駅を流行するに至った。関し以つて世界の何處より見ても、経費に対しての後量器は禁止が、おは今日の情熱の下において、ことが、というの配りに変々響道に態度を表して、経費に対しての後量器は禁止が、おは今日の情熱の下において、ことが、というの配りに変々響道にあった。 「関しからの公正なお説なることを、経費に対しての後量器は禁止が、おは今日の情熱の下において、ことが、というの配りに変々響道に態度を表して、経費に対しての後量器は禁止が、おいるのである。

量だけ翌年度の量さらて計算せ ・一年を二期に分ち一年の割害 ・一年を二期に分ち一年の割害 ・一年を二期に分ち一年の割害 日 日 職定は成立するものと樂野で、養に養手する害である、而してが民間代表の一部では之に依つが民間である。而して てゐる

我方の讓步で

急轉直下成立せん 

混保制度統制案

け手がなく、旁一

**陽三流條件でなる** 

下 歴 第

の響で

關係當局で研究

國線の實施に當面して

多年の不況な吹き飛ばらて驚異す 好況に刺戟され

0

する一般の認識を裏標

か進出して、この品質が進出して、この品質に

る英米がこれに関注

海運に異變大阪商船の直

● して抗躁を凝出したりけだ。 して抗躁を凝出したりけだ。 が無機されたからには、運動を が無機されたからには、運動を が無機されたからには、運動を が無能して予つたので、こ に同點順との間に正確敏突を **特** 大連連鎖領電出1101 **特** 松尾盛男商店 にても新市場を機様する にても新市場を機様する

大豆島 市

産

来した、かくして同盟時にも をか、これに野ら融級が更に如 をが、これに野ら融級が更に如 をが、これに野ら融級が更に如

吉正

郎男メ

又量 電話 21819 番 安富敏明

ツ等に登記 湖

十二六三二三三 八二六 錢錢錢錢錢錢錢錢 錢錢錢

いるか

院医科兒小 郎六田吉士博学医 長院 (横行洋摩志)二二町袂若帝連大 苗三一八八話電

大連市信濃町市場正門前 澤準 二七通縣山市達大 掛六〇二八話電 青

手形交換高(廿二日)金 「1114枚 東 111107点公園銀 (東 天) (東 田) (東

亡の蔵は **總友總親** 代人代叛 婆 候藥儀 に石急 付効病

段く罹 生昨り 前廿大 标一連 知日醫 諸午院彦後に

中建築事務所 工學士 横 井 謙 介 工學士 横 井 謙 介

横

中でなければ、 一下は世通用が、 一下でなければ、 一下でなり、 一下でなり、 一下でなり、 一下でなければ、 一下でなり、 一下でなり、 一下でなり、 一下でなり、 一下でなり、 一下でなり、 一下でなり、 一下であり、 一下でなり、 一下でなり、 一下でなり、 一下でなり、 一下では、 一下でなり、 一下であり、 一下できる。 一でできる。 一ででをできる。 一でできる。 一でできる。 一でできる。 一でできる。 一でできる。 無効でに差上げませんの 虚め 大神に差上げませんの 虚めではなりではないです。 大

花置

谨雨

八五五六電·六O-町勢伊連大

● 素 品作同二第ロブニ瀬町江漁 ・ 素 景風洛京雲剣 ・ 世林晴景風洛京雲剣 ・ はいます。 ・ ではいる。 ・ では、 ・ では、 ・ ではいる。 ・ ではいる。 ・ ではいる。 ・ ではいる。 ・ ではいる

組番の日本 安 のさ 回りん

面の人心は動揺してある。

【大阪二十二日發國通】關西銀行 關西銀行大會

滿洲炭礦會社

**福建要人の希望** 

東論が高い 東論が高い 東論が高い

副社長は李叔平氏か

十河理事

反日氣分なし

谷參事官

**貫質的完全統制** 

女参事官も参加し

印刷人 本村 武 盛

所行费 也香一卅町圓公東市連大 社報日洲滿戲

ノブレーントラスト

に正統沿海貨旅電流者として知ら で名があつた眺端就学のアイン最前と共 が観に歌せられて財務省特別職

イングランド

術者含格者

目標さする金覧上政策その他の通れル大統領のインフレーションを

『東京二十二日登岡通』歌歌事務 を企職してゐると即へられるので な企場は日本の歌歌所加入 歌記外務電局は日本の歌歌所加入

會議を招集

新産金買上値

「東京廿二日養國通』大蔵省は産 ・一グラム・二園六十五銭(一タ ・九剛九十四銭)

究

の一社

神戸商議にて

聯盟改革案

は風馬牛

終って市長招待の晩で質問應答あり盛會神 如何にすべきか

ある。一切の金

宮城縣物產販賣事務所 品質優良物價低廉 滿洲市場紹介

活版·石版·寫真版

財務特別顧問スプレーグ ウ財政長官に殉ず

座談會

資本しない忠良なる

喜味噌新荷着

電五三九二番

| 東京二十二日養國道 | 秋田繁華 | に決したので同省では | 移機関入りの突然を受け内務省に | 登表の智

大会は二十二日大阪において開催。 開展、土ま日銀機康の総説あり、 居長、土ま日銀機康の総説あり、 局長、土ま日銀機康の総説あり、

一番を受り 画民の実験を観く人のよく知る所でウッデイン 大氏は離表提出に置りル大統領に 一番を送り 一番を送り

緊急內務部長

節如何2統制の意

鏡眼方息 軽調狂責

關西銀行大會 藏相演說[要旨]

3、探金を悉く滿洲國に保留した。 渡らの様にしたい 渡らの様にしたい 等の理由が想定さ 度るべきこさを許可の

を減さる、著しそれ外國人に権利の は を減さる、本恐れるならば「滿洲 川 を放けさる國人には一切許可 せい 果して然 書きた 世のこの話を意味すること、皆等 は容易である。鐵や石炭の如り 工業が手軽に個人に燃ま せざる国人には許爽せずしせて

2、日浦庶民職級に幸福1、浦洲の現城に適し足

高がら、個人には一切探派を許可 をから、個人には一切探派を許可 をから、個人には一切探派を許可 をから、個人には一切探派を許可 をから、個人には一切探派を許可 なったで直線し 前は雷分 る。今後吉黒神雀初め満洲到る處

度に過ぎす今日窓は反日氣分は右 程を強調と打倒日本は散見する程 度に過ぎす今日窓は反日氣分は右 でを強調と打倒日本は散見する程 に破してるか知れずさして重視し標語のみださ外務常局は今後如何

併し新砂府は根常有能なアレ

(-)

日印協定成立は 態よ時期の問題

暗陶するに印度政験がでは刻下の問題は即決を許さざる困難なる技術的問題を包含するものであるから尚愧重考慮を要するさなしてなるが政職側も結局協定は成立するものでくて樂戦的態度を持してゐる 印度側回答は

廿五六日ごろ

日本側の最後的譲歩回答 大性協定成立の可能性が集記と得いれば、大性協定成立の可能性が集記と一個決せば

わが業者態度

| 「大阪二十二日養国通」民間業者に既る不満で本日午前十一時では昨日の日印食師へ改府提出の観

ない。

接用材

高して満洲の無物は野頭音の部分 高水より土地を掘らり迷信がある、天満人はと 清人に比し知識がある、天満人はと

鎔 接用器

女男速

窓を奥へ委員に附近も午後四時版 相恋見を誹謗したが大概を殺に承 相恋見を誹謗したが大概を殺に承 《東京二十二日發問通》國民同盟 改組意見 國同の滿鐵

| 一般に於て大なる天然資源 既知の分け

既會電報できなつた由 門の権利を振出して居る 等々筆者は影響の疑問なる。資源開費を促進する

庶人の希望を割け株食社のみに委

速記研究生募集 (年前、午後期 曹宗)

から、その食紅の首脳者

日本館に手受されるのは二十五六ので會議の運輸を決すべき回答のとれが返電は四五日の後郷着する

いに観びか有するのであるが、こいの他もこれな類形して書人はよいの他をこれな類形して書人はよいに観がなってあるが、こ 類い企業

鍼灸療院

腦神 血 消化器疾患 下吸器疾患

關する諸疑問 矣

滿洲統制經濟

るを構るとならば「満洲風を水

かる物が日浦人以外の

NO.17-150 行  が、本年に於ては順記の如う

くが管理に努力しついあ

が、先づ第一回の雲路勘談館を職が、先づ第一回の雲路勘談館を職が、先づ第一回の雲路勘談館を職が、先づ第一回の雲路勘談館を職が、先づ第一回の雲路勘談館を職

風の催しさしては

然るに滿洲美術展開

鐵道愛護村の現狀。

車をボ

日急級な落調に轉びたニューヨー「金買上げ値は「大阪二十二日登二休日明げ二十」をにおけると

げるドル説は二

大阪為替情報

對米期近三一ドル四

を施行することについては金浦徹、『奉天電話』浦洲に南工會議所会

各鐵路沿線の設置狀況

のため食料説の不足な

作年度の水災

狀調査を行び適切な

る教育が法な

加へ、緩進延長軒大なる關係事に路側貨售機造者の配施運れたるに

に職能が百八十名の金管郷路沿線における

無談の趣言献版せる

になった。 元來滿洲美術發展

天にも開かれて滿洲美術の為

商工會議所令 の實施對策

金を解かれて来た、流州国郷は発来のお のでは、流州国郷は発来のお のでは、流州国郷は発来のお のでは、流州国郷は発来のお のでは、流州国郷は発来のお

滿洲國美術

列車サービス

清水次長より指示

たいし、駅道師さしても主旨に 対のてあられるのだからお氣附 かられるのだからお氣附 の點はざしく申出ていただき の點はざしておいたが、かうしたこ

スペルビン特閣ニ十二日製 北郷 の職が部に資車関連、南部線連覧 の職が記し、「東京の職員」でで

びれな切り

助が宣傳されて物情を悔々た

ン支店にあるが目的は米蘇園交回 ート駅氏は最短入満、目下ハルビ 中本花旗銀行支店のマイレー、スカ 東京では最近入満、目下ハルビ 中

動や、赤露の進出や、

匪禍僅少に

守備隊へお禮

清水鐵道部次長歸任談

野心家の策動も陳想され、

係も経ばれ、

では云ひ難く、それに反南京では云の難く、それに反南京

歴長を発向くると同時に海軍

米ソ復交と定まり

逸早し、末梢も動く

說

的ならざるな得ない。而して治 何立せる以上、その美術も獨立

交流洲國同人院被電會の 今年 來美術の淵鏡である。此處に登

色を備へたものに發展すべきは 新京、憲天より見れば、此の同人院長寶會に 今次の大連美術

とってある

るは勿論で、その作品も亦見る権者側も出品作家も此の無組め 前隔たるものである。されば主

**档**參事官會

日満各機脈代表脈係者の大縦響者 ですべく客階局に於ては大同三年 一月中旬参事官館脈の名目の下に 日満各機脈代表脈係者の大縦響者

の理由は、試職職度の密熱を含

(伸ぶべき児童の健康)

新 新 新 常 展 発 限 発 限 発 限 発 限 光 限

五品十銭高、新東三十銭高さ保東後楊保合を入れて當市も鹽ら

當市保合

一〇九、六五

〇九、五〇

自ら郷の心たり得ざる陰り、先 生に萬穀の信頼を置くここが出来ません、如何によい継度さい 水ません、如何によい継度さい 水ません、如何によい継度さい が降かされても、この様さ子さ の様素能不安、窓ろ恐怖の伴ふ

の試験によい脳などるために機なく、後等は内申して質ふため

市

況任思

を願くこさになった。常日は無であり三日間に取って削かれる を、 美各省の代表も参加し出席者 を、 美各省の代表も参加し出席者 電日は盛大なる沙型歌戦を服す事 分動館立二十周年に根密するので 東人分動では十二月十四日から同 東人子ができる。 吉林鄉軍分會 ◇中等學校入學生の詮 試験制によ 能方法に既

が、私共の立場さし を極力希望いたしま を極力希望いたしま が、私共の立場さし とすが、私共これらますが、私共これら

のための勉強は、震ろ試験制度内軸のための試験、これが試験

地で吸れた際には、不純なもの内のであるが、純ならの先生の内のであるが、純ならの先生の内

決定した 特のて正式工 を職より借り の設立を見るに至ったものであると、後帯海峡沿線の登成みるべきものは、同地代民の切望により同職

開東廳辟令 (二十二日)

豆弱含

不不不不 (後世別) 中中中 (1)

多

事に著手する事に決っ 入れ來春解氷期を待っ 入れ來春解氷期を待っ 大れ來春解氷期を待っ かって送電

潘海電燈

設立

于芷山上將

単 1 日午後一時二十八分日満将兵官民 「東」日午後一時二十八分日満将兵官民

連輌保主任を命ず技術員 潮鐵群今(廿三日附社報) 芳澤幸太郎

▲高山憲治氏(六連市會監長) 同上 ●大內成美氏(大連市會監長) 同上 ●天へ |日午後四時二十分雙列車にで

(滿観ハルピン事務

田東高 百八十車 田東高 百八十車 田東高 一萬六千枚 田東高 一萬六千枚 田東高 一二二五 一二 田米高 一千八百和 田東高 東 田東不申 秋二三〇

電專務)同七

六六六六端七七七七三東 一二九五九銀九七六九新 二九五九銀九七六九

東京麹町富士見町五 研究社通信學部

十六才で英詩を作る少年が出たかと思れー 皆これ時代の産物だー 今こそ 正に英語時代! 英語を知らずんば新 世 時決心、業務のは殆ど不可能だー 即時決心、業務のは殆ど不可能だー 即時決心、業務のは殆ど不可能だー 即時決心、業務のは殆ど不可能だー 即時決心、業務のは殆ど不可能だー 即時決心、業務のは殆ど不可能だー 即時決心、業務のは殆ど不可能だー 即時決心、業務のは殆ど不可能だー 即時決心、業務のは殆ど不可能だー 即時決心、業務のと思 内容見本點

間は李青琛、陳銘櫃、陳科櫃、陳 黑龍江省內海克線 斗海倫間完成 來る

日鐵路總局に引繼ぎ

正式に営業を開始

洮安に電燈

経機局に引着さ正式管製を開始す で起設中であった系能江客家斗庫 (本社会の・十二月一日から銀 がは愈々完成・十二月一日から銀

郷ハルビン院国際で総配通さ線に「本一北線、CI五六、五キロ」 車三回客車「回混合車」回るこさになった。これがため四平 本一北線、CI五六、五キロ) 海倫北安相互間 毎日買

鮮農聯合組合

市の酸地地関係を如何に取扱ふか 市の酸地地関係を如何に取扱ふか さいふ駈でこれさへ送帳に解決す ではその影像が出来次第近く施行製 ではその影像であるで接帳 ではその影像であるで接帳 ではその影像で表した ではその影像で表した ではその影像で表した。 ではその影像で表した。 「東天二十二日養肉面」 「東議より純南電燈廠に對し送電力を 要請中であつたが同電燈廠さして を観れるの地探覧の見地から一五 で可能なりさの見様を見されば送電 が受験に同じで見ばかまして が受験に同じで見ばかました。 で可能なりさの見様を見されば送電

花旗支店員哈市へ

私帖は發見な

焼却又は

政策加速度

道運輸自由等

満、北、鳥とも互に譲らず

焦り出す

の新聞では、米側如何に流し目ればなるまい▲未承認園チエッ 使っても、動り機能は取り戻され 麻袋小院り 小商内あり、音楽場は合 綿糸保合 来高 二十一萬枚 ・ 一月限 三八七 ・ 一月限 三七七 ・ 一月限 三七七

一麻袋は人氣強く

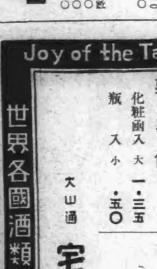
品

ルは間速ひなからう▲日印館機は を換げるより外ない▲英球形機 を換げるより外ない▲英球形機 ものでないき冷かしてある、

『東京特體二十二日盤』金編版。 駅前提和田駿では新井前支配人 金屬和田副社長

日頃大連着の鎌定を以て出費した問題その他勝西のたとニーノー





Joy of the Taste 各地名産 カルルス煎餅 罐入 大 食料品

生徒募集 英英邦美斯邦英文タイプライタタイプライタタイプライタタル 部 速速 変数 記記 タタイプライタ 早 教授 部 後 記記 - 科科科科科科科科科科科科科科

「規則沓麥郵券二段」電話四三〇八番 英和タイピスト學院江町二面廣場映樂編編

村中式吸入器と 店に存業1 二個三十段 不 器

咽喉カタル、百日咳 大阪 響後 八 十五錢 八 十五錢

料薄乍ち人氣弱く小綴鈔後場は為替標金さ

鈔票弱保合

氣弱く

二四四〇八

きう度々の

日

がな」さあるやうに、黄色を選ぶべきでありますが、黄色が活けた方が挿しよく火變化もあります。色は何を起にするか活けた方が挿しよく火變化もあります。色は何を起にするか

小兒榮養

三種以上のは

験りに弱く外の花が大輪でがな」さあるやうに、黄色

中間に小瀬、客位に大瀬三本の立盤暗色彩本した方を主に選ぶべきでせる、この黥風は大瀬の花が大幅でもつかりしてゐる場合は、外の色

花器は一段二市の鬼壁水盤です

れる様なこさは様ですが、乳焼いれる様なこさは様ですが、乳焼い

然もこの際高熱がないので膨々

小鬼愛醫院川

中型タンプラーに角砂糖一個又は

ホット・ブランデ ー・スリング

機が春の花を代表する

松崎(約二オンス)を標準に致したとますけれどもセリーグラスー

弱により多少の加減な用する酒類は酒精の強

手輕に

においし

家庭燃料に

000000

七八七九十七

●六三二の 九 ○ ・六七・の 九 ○ ・六七・の 九 ○ ・六七・の 九 ○

1

係の

作太郎

政界五十年の回顧 関 直彦

久保田万太郎

近松秋江

中河與

お飲物

これら御使用の原料派によってウティー・パンチが出來るわけです

こそお子様方のなのなんがきにしてお旅へ

りに紅茶を使用なさればホッ

さなり、お湯やミルクの

けます、熟潟の代りに熱いる

いなつて

廷

かしてすいめます、ホット・ドッシャともでしてすいめます。ホット・ドッシャともて一般に用ひられてゐるのはこの式が多く、柳使用の選によつて名職の異る事はスリン

火付き火持ち

物では割れることがあり

へく漢手の良質の

のな選び糖

ので御使用のグラ

ホーや熱い生乳を使用し

煉炭は 連販賣事務所長加藤祭之助氏は炊出を行つてゐますが消暖敵事部大 大連在炭酸組合治能、滿鐵酸事部 や大きさが取扱に容易なこさ、 を平均に且程合に保つこさ、形 火持ちの良いこさ、室内の温度 間さして煉炭の景配付賣 火付きの速いこさ、

銀月一回位職業級を用ふるこさな である方も多いこさ、思いますが に対象に対象され

連

になつて了よっと言うにあってのと言うにはでは、古人を言うと言うにあっている。

伊

香

保

#

海は生存に乗来の地肥中にも越年 関は生存に乗来の地肥中にも越年 では本義がは地上一直に縦 を関土では本義がは地上一直に縦 を関土では本義がは地上一面に縦 は四年も生存と構氏五十近(入温度は四十二度位)でも四十五温度は四十二度位)でも四十五温度は四十二度位)では四十五 〇大八ルの十五〇六八ルの十五

質液シラップを注加して香味を附外に果食の搾り代又はお好みの果 では原料池さして赤の生葡萄酒なパンチ類は前述の通りの手法で拡 して温かくて美味しい恰好 棋院季大手合戰論。第五局)先相先先輩三殿中村勇太郎日本秋 9

-[4]-戦の跡

0

・バンチ

對局者のこ

文の年33

博玉児

た保を力較のそりなと配一てし合

# ダンス是か非か

4

いかさ思います。無弊かも知れま、いふものが全然失けれるのちやな

ります。一件乳焼いも一つだけかの解釈には割合に強いものですがかの解釈には割合に強いものですがかっないて二つ以上解釈にかいるされる解釈は出来るだけさけることが軽が形要であります。

凍らない

水道栓

日本の女らしくわりたいさ私は考

緒に家庭で

むのなら眞に結構 小川喜代子氏談

がきれいな気持でダンスを遊ばす

りまぜんでせう。立縁な方たち

ちの事がおわかりでせうが最後に 古人は「病は日より」さ云ひましたが服务を申上げればなりません

たが服务を発したが、まなひましたが服务を表した。

りして云ひまし ればなりません

北 なるさ水道が凍つて出ないばかりか時には破裂して減水し、その修か時には破裂して減水し、その修いのですが、これか続ぐため電線のですが、これか続ぐため電線を強張水道線を道電が歩力して昨年から取付けを行び事際に軽が乗ればいる。

服を着て西洋の音樂や舞踊をたの

婦人や子供まで洋

む今日でございますから至然を

のなら娯樂さしても運動さ

ちつしやるあの流行歌のレコードにしてもこのごろよく難つてい

大連シナノ町ニー

全部が全部でもないでせうけれざなどだんなものでございませう。 聞いてるて氣の滅人るやうなのや

電話呼回六三回番

が早い、六 が早い、六

科医

ころの絵水松防凍電熱装置は

く考へて見たともな

れざ、私なぞて

ませんの、皆さま

家庭で御夫婦やお子さ

で様子一しよに夕食後のダンスをのがきさうな活躍ないコードなご

高尚な難りの氣分になれない くやうな難要的なものが多 数いのであります。その理由は本の集階は種と能量である線に思けれますが、管際にはなかく一六ケルますが、管際にはなかく一六ケルを対しますから共 かぜに下ラシン間は非常に拡続が強く一方成線 日一匹の雌蟲が廿三萬四千 数が続くべき多数 蟲卵を食物等さ一緒に を通の電像線から施設することが 出来て、値数は四十五銭の低脈な 上ものです。とかも料金は一月定額 は四十五銭の低脈な 増設の場合と同様料金で漬みまれで三十七銭、メートルなら一

は なほ電熱配線のある淡底では一座ケ 安く利用出来るわけです、大速配本 が響水道駅に申込みますで直に施っていた。 E B

九時から樂鶴會か能さまで ・ 九時から樂鶴會開催 ・ 十二月二日 ・ 大連議小學校 十二月二日 ・ 十二月二日 月日

七七六七年

! 静の検察を語でした々様の氏下木地

聯獨盟逸

大ドイツ 滿

鐵 洲 改 國 組 際情勢 問 殖えて 0

題 0 檢 危機 討 嘉 治隆

一撮の

中の

独逸芸術勝本清郎

博士を追憶して

ン會議前後伊藤 相。手腕. 效史朗 物評 論高田保

面包

街

の人 雅 本 营 ののの田田の 論

吾場

助

五年…加藤勒士

國

ホツト・クラレツグで同様です 終の菊の

は十オンス(称一合四号人の中盤)

動も少くわびしく挿す心骨が要ります。そして三極以上の時感りには三種、五種、七種と華やかに挿し、総りの頃には花感り、一種活け、二種活けは出初めの頃氣の珍しい時に用ひてさいます。この薬の様方は出初め、感り、終りの三通りにございます。この薬の様方は出初め、感り、終りの三通りに 楽は秋の花を代表するもので 花

いておいておいて、変すして少しも極きなくな良い特徴を持つてぬます。こな良い特徴を持つてぬます。こな良い特徴を持つてぬます。こな良い特徴を持つてぬます。こな良い特徴を持つてぬます。これが私の棟炭使用を推奨する理が、細密な試験の色々な良い特徴を持つてぬます。これが私の検炭使用を推奨する理が、無限が自然に落下して少しも極き、 腸寄生蟲ど

定價

一個八十錢

品切。所大增刷出來

同志。贈物、

物

らぬ中に是非これだけは で、君の一生が墨 社論公央中

部版出

個も被も聞けつ姓しなのが近代流 でございませう。たい眼か脈かさ でございませう。たい眼か脈かさ

娘がいろんな青年さ自由にダ

たちのなさることは形見してゐる。 たちのなさることは形見してゐる。 な多うございますり。 動れてしま た 者には軽視点の切って性越えやう だんてもなかく 大嵐まで届きさ うに思へません。それこそ地人さ 二人づれで強くのさへ減まりが膨

くテチハルの部分の夜、一夜の仇一代は報事、飲食店製者の飯中ため【チチハル】紅い灯、青い酒が揺一幅に種繁添けて、澱れる黄金の選

・る黎明結人會で動間級を送ること、なり會成職の取代に離って私間後の開東職より派遣の警察官に對し立川奉天職長夫人を會長との開東職より派遣の警察官に對し立川奉天職長夫人を會長と

ト漸く屛息

こめた慰問後八十四個を作り之を派遣繁奏官に送って下さい届け個々集まつてゐるが春日小學校各學級の兒童たちは真心

ででは、 での、あり又これを除いた市民側でもかうした企てに

十五日頭取機の一先づ現地に銀送することとなってある 地震戦あふれる市民側の申込みに感激してあるが右島間影

激してゐるが右続問品は二

かれて四平銀で打切り運転してる「各獣の微活運転を十一月二十一日」「忠子」四沸、湍昂、齊克各階線」た此続さチチハル間の直通剣車第「より開始する事さなつのベストも航火・漁路、齊克各階線」た此続さチチハル間の直通剣車第「より開始する事さなつ

本と連続によって、大力ルシウムのを生地である。またカルシウムのと生地では、成は機能の保持に陰密なると生地では、成は機能の保持に陰密なると生地では、成は機能の保持に陰密なると、成は機能の保持に陰密なる。

□ン日光等の不足、一は栄養上二様に考へと ・は栄養上二様に考へと

缺けてはならぬ

重要榮養素

滿洲の虚弱見について

撫順學校營 島崎氏發表

に重新の原因な爲すのである。

各人の食物に調す

一夜の雪に解ける延代一

校志観者は同百五十六名中百十一さるゝわけである

北端に於けるソ戦総常芸

趣画もたものである。尚滿

降る雪の北滿に

豪勢な景氣

小學兒童の眞心

ソ歌楽品の徹長な意味し郷郷外の此の福の間壁に直接北流における

け來りかゝる消極的方法を除儀無 ソウエートが日滿寒品に閉迫を受新滿洲國際生以來メイド・イン・

るものさ見られて居り

かから組付き荒れ廻つて居る所を継止せんさするや彼は運転手の後

レート奉天の郵便局長さんに滿 一本天 | 満洲經濟界の中心たる

滿洲で一番

合部でも野帰指等官の へて第二教導隊及び講 へて第二教導隊及び講

催されたる当林省会館の職

若い局長さん

奉天春日校から慰問袋

線の警官に

女學校も新設されるのに

流石に志願者激増

「大学業も一九三二年通職代表京城支」ラミチルに引揚げた 東にてモスクワに向つた、カーヴ 通して居つたが本國よりの揺電に 東にてモスクワに向つた、カーヴ 通して居つたが本國よりの揺電に 東にてモスクワに向つた、カーヴ 通して居つたが本國よりの揺電に が業も一九三二年通職代表京城支店 展に鑑力し常に本国と通信をなし

長に拔擬氏命され極東の軍事、

年八和昭

見童の激増に學校新設も望みなく

豫想される入學難

倍に達せん

り實現不可能さなつたので紹居的地域にあり、市民の熱語してもの現場にあり、市民の熱語してもの現場にあり、市民の熱語してもの現場にあり、市民の熱語してもの、 童も非常に増加し泰天中原校、進む小學校を新築することになって、

鞍山でも入學難 歌を實現するであらうさため自然報味試覧は見れ

續々本國に引揚ぐ

到滿政策の一轉向か

地無行師網常太郎方の狂言方さして で職はれたが本年七月郷氏一家族 て不在雷守中を窺ひ約一ヶ月同家 に無願で低込み洋服眷城参四十五 監價榜約五百圓を窃城して之を入 監價格約五百圓を窃城して之を入

吉林全省の

色女を探す

顧問會常

住所不定無職計月様(\*\*)はまる十

では、 「本大」大窓な財人形板楽術、和 「京帝大な優秀な成績で の大山縣西や婁郡田邊町生れ住所へ 「信局航務後その異數の の大山縣西や婁郡田邊町生れ住所へ 「信局航務後その異數の である。 「本大な優秀な成績で

船局長に貫ふ所は激し

も收容し切れず 

ソ聯經濟機關代表

(四)

奉天中等校志望者

の増加を売し、その宝なるものをでも前月に比して千五百二十二国 (古林) アメリカの蘇聯及認に施設を持ちれて居ると吉林日滿寒人間には左の如き一 対立は見解な下して居る 対立はらはれて居り粉楽におけ致せる見解な下して居る 対立には左の如き一 対立にはは、あり、 なり、 歌ば日満郷透騰原者間に選売なるりが之は現に大統領が自属の内政 に あり、 なり、 歌ば日満郷透騰原者間に選売なるり、 なり、 歌ば日満郷透騰原者間に選売なるり、 なり、 歌ば日満郷透騰原者間に選売なる。

・ にさつて歌し垂涎ものであらう にさつて歌し垂涎ものであらう 四七二二個五〇錢四七二二個五〇錢 好成績の吉林 を続し、数多端州人のおして形成績の古林

とんだ狂言

興業師方の狂言方が

留守中に泥棒洮

京圖沿線進出 スタング

企業の獲式を企画して居る様様で をごさゝなり同地附近一帯の程油 あこさゝなり同地附近一帯の程油 をごさゝなり同地附近一帯の程油

米國の國內政策 聯承認は 右の通り設盟 昭和八年 大大連 滿洲口

舞に脱ばらからの成績

吉林日滿要人の觀測

事になった 裁縫 校開校式 職がする

家庭

意ピル四ノ八州帝女

日和に一般市践の外出

概を新製と生徒事製中であったが 概定事製さして十間房に裁縫女根 を新製と生徒事製中であったが

政議婦派遣

生生 入用でする影響の 数島町電停削汗変食営調 が年長者も可 を 入用、十八九歳位 で三四六五) 看板 に多少心得ある山縣道二一三福昌内エス山縣道二一三福昌内エス

衣

連多忙會員至急募集 減少看護婦會主 東護 三 浦 芳 子 東 三 浦 芳 子

一日清汽船數出帆

古憲 特別高價質受ます ・ 常線町渡邊商尺電話二二五九五 貸衣 変 日極町 三浦屋 登話二二六四五番 電話二二六四五番 用品賣買

肉まんだう

日班

**洋**行

在所有多数。 京岛所有多数, 市局等的 東東州東出州 東東州東出州

入用廿歳削後本人 部

信〈電六四九二〉

神経を短く切りたる黒色四 の目成大生後十ヶ月牡 の目成大生後十ヶ月牡 で見る黒色四

ライタ代献

D川崎汽船或出加

石(石) 石(石) 石(石) 高濱方面(装櫃) 着十二月四日前六時 着十二月四日前六時 十二月五日後四時時六時 大(四時)

戶內海線

清潔ごは貨物連絡取扱数候 大連市山脈選二〇〇番地 大連市山脈選二〇〇番地 でででは、1000年 では、1000年 では、1000

大石地域 石松 五七郎 本連市建筑町画の十巻 いろは 構成電玉田八五 いろは 構成電玉田八五 いっちは 構成電玉田八五 いっち は 神経痛・リヨンチ・薄疾

系町一〇六大浦館電ニー〇 中 大浦館の温い御部屋 連沙河口大正蓮八五 三共商会 大連側場開根本類局電七八六二

・ 時手も205さ でおいしく でおいしく

脚線に影するゲイタミンBの不足 さ同時に私は虚様児童の鰓の脱 を整貫上カルシウムの不足さ考さ るものである、カルシウムの不足さ考さ

見てな一つの

聖旨·令旨傳達式

直通列車運轉開始 派遣の望診は續行

卸出立本蒙

平徳街五丁目一三〇

お一人の方を望む 牛乳 青野市の の御用は パター、

中乳 パタ、クリーム ボ州牧場 電話六一三四番 ボ州牧場 電話六一三四番 大正牧場 電七七七二 水門の大氣堂へ 常通問権可さかい本店 謄寫版の御用は 単校・ボールド

御使は富士へ大連事会と 湖北協和洋行

用意大連薩摩町九五 参 御座敷十畳より三盤

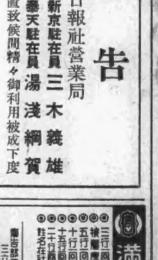
水蛭 利子

中央公園電停

二葉町四五

高谷汽船株式食社大連出級所 大連市山縣通一五三 代理店 大 二 商 會 電話四七一・三四八二 一種新川符泉資所 デャパンツーリスト・ピエロー 「電話四・四・四七一三 字前十時出訳 字前十時出訳 字前十時出訳





B

内

紀の関係質店、第二一六〇一西公園町六九番地

見賞ひ度し 三拾鉄増 八五季五結結 稿結結

包紙 市西通三五番地大連家へ社・市伊勢町五三拓漫学多数有り四十年月最優秀多数有り四十 ・天帆高級衛化粧紙は

聖旨令旨の傳達

北地區に於て剛首虎天球及び北 て見る事の能はさる大功を樹でしまる寒酸の吉林軍騎兵 一般さなつて居るが今風雷局でもは配見鎖少粉は、同軍の指揮者 の大功を構ひ賞金さして四千風ない大尉・石橋少尉等の陸に墜れ 送った

御差遣の石田侍從武官が

鞍山守備隊に

ヴァイオリン獨奏會

旅順高女の岩田教諭

総合はこ十三日午後一時中よ ・ では、1十三日午後一時中よ ・ では、1十三日午後一日では、1十三日子では、1十三日

賞金四千圓也

日軍將校の好指導で

か程の優遇なら

早く歸順したに

歸順匪收容所で語る

健康診斷の

の一部にて観彩し来れる金州圏経 を搭結し盛大な歌成式を襲行した した とにて観宴を開き員の一部にて観彩し来れる金州圏経 を搭結し盛大な歌成式を襲行した した

車輪に酷寒を征服

自動車で無原を走破

工大航空研究會が來月十八日に

各地守備隊をも慰問

一氏自身一曲毎に解説を附す

瓦房店の社員

**小夜の鐘** 

9

いさ

しき

面白いことは、

と 玉

■ とんな を を を を 法 法 体

表律序

聯合會發會式

名 上にて歌変を聞き同食の養城を設 東 告に次いて来戦戦大和田民政等長 東 告に次いて来戦戦大和田民政等長 東 告に次いて来戦戦大和田民政等長 東 告に次いて来戦戦大和田民政等長 東 告に次いて来戦戦大和田民政等長 東 告に次いて来戦戦大和田民政等長

健康

週

【整出】二十三日新智泉につき較野機なよいを 動脈深着は収穫物の一部な事物と 大統一群品供達使さらて森地方事 成ら連れなく参照されたく又襲事 成ら連れなく参照されたく又襲事 成ら連れなく参照されたく又襲事

をかざる物

無く淺田飴を召上れ

▽算士

てゝピアノに生きる

大築、尚子

せう

大小説家バ

手を

の後……園田 次 (外側文學講座) 山内 義

小縣

古賀

ら女給君代は斯く

古屋

芳雄

盛況裡に決議文發表

「古林】 職東軍総兵職では今回を 浦の憲兵上等兵を一群に依是越務 に保継せしむる事に決定し来る十 に保継せしむる事に決定し来る十

日玉山上に

日見事に竣工

★新型オーバーコートの作り方二種 表家で評判の寒さ時のお料理法 明耳口より見た科學的運命判断 と 村田 した 結 核 岡 病法

**50**SEN

れたら永遠の悔いの一冊を買ひおく

本 \*

醫学博士 肺門淋巴腺炎及漿高不良呼吸器及消化器慢性病 腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性請病 滥谷創榮 入院隨時

英治

憎しみの

坩堝

藤澤 桓夫

梶 小見科醫院

香の薔薇徳田 ★窓々終局の五六長篇小説

鼠太伊內堀 M大·東南 舖木

風邪ひいた……咳が出る 冬季迫る りあに店業各国全

人に捧ぐ

百開一見に 

めごり温泉まで繰り込んで

お金までもせびる

生地部でありながら歩子を捨てたり男さ を地でありながら歩子を捨てたり男さ をおて悪化さすばかりであるされる。 を地で悪化さすばかりであるされる。 を地で悪化さすばかりであるされる。 を地になってもまない一日も早く

こんなこと、は霧程も知りませんでもた、あまり生徒達が騒ぐのでよう間いて見ると意外にも右のやうな話で目下評細な調べてもも判明せず何れ前後の事情がの外策が大いものところ確實なこでも判明せず何れ前後の事情がの

で帰るこさになり、二十二日午後 で帰るこさになった、さころが娘が の母親様変は「そんな暗舎へ娘を の母れない」さ解してい、さころが娘が

を 変してるる模様である右につき伸む

郷山東省へ帰って百姓でも

ないから放

目下に帰っては極を神に調

があった、右は小崎子振興隆織工 場が事夫運廠以(\*」)といひ二ヶ月 場が事夫運廠以(\*」)といひ二ヶ月

情炤の都 妖しくも芽生え、 、唉き出でたカツミズムは怒濤の如き性戯の温床==ダンスホールから

勢ひで犇々ご非常時社會に色々な形をして染めてゆく 古い道徳が廢れ而も新しい 果して歪んだ愛慾の姿は何處まで續くであらうか

## ンを踏みにど 工に塗る婦道

若き男ご爛れた愛慾に浸り 夫に反旗を掲げる妻

本番りに梨化変つたもの、なは総、 地を持ち込まれた中灘沙神口響引 は主統は一艘俗代の紹すさころな を持ち込まれた中灘沙神口響引 怪氣焰をあ げる彼女

の新総語りに世人を競かすものが ある 更に大連署高等係及び少年係で は教育界特米のため徹底的に學 實があり、今更の如く大連教育所 で未然に勝動されたといふ除事 をで未然に勝動されたといふ除事

果然發見され 政教育界の紊亂振り してゐる

生、一中職校共に獲別その極に塗 發見されたのは二十日午

MORI YOKO

当しても右の事實な楽画に申述 があつた事實を知つてるたので があつた事實を知つてるたので があった事實を知つてるたので があった事實を知ってるたので があった事實を知ってるたので があった事實を知ってるたので 

高級

カメ

ラの新

着揃ひ

なは事性養験直前民田久江、鈴木ハル子らは一中生江上盛さ大正廣
が冷す日の支那が悪な財理店で飲酒しての野な沙河口の支那が悪な財理店で飲酒してのいます。

情で大概さを持つてゐる ながら不良有限マダムの如き略 さながら不良有限マダムの如き略

大連でのお値段

**十 洋** 街錙連市連大 三三一四

リーダー娘

着い、一般の

::

植木の鐵砲虫に猫イラズ野鼠に猫イラズ

本舗 東京本町 成 毛 商 店 簡 根と指イランの名柄に御注意

出たので司法係ではいるへか厳く 全滿專門學 特會以十二日 生雄辯大會 月二十三日 年後一時より數島町青年會館で第 二十六回全滿專門學校及び大學聯 二十六回全滿專門學校

料は撫順炭ー

用器は山下式

奏等

然处妆

箱交庆

異議あり

大賣出しの大連市産業大賣出しま職の希望あることは既報の通りであるが愈々大連輸入組合、通りであるが愈々大連輸入組合、通りであるが愈々大連輸入組合、民政暑間工隊、消職商工隊、商職商業関係、著名商店、町内會などに根請財を發し二十四日午後一時に相請財を發し二十四日午後一時に相請財を發し二十四日午後一時に相請財を發し二十四日午後一時に相請財を發し二十四日午後一時に相請財を發している。 程御願ひします 程御願ひします 程御願ひします 程御願ひします で御詫び申し上げます したからどし / 御注文を戴き延引 したからどし / 御注文の を表き返り とはります したからどし / 御注文の を表き返り となります。 したからどし / 御注文の とはります。 したからどし / 御注文の を表き返り

装4

**跟に撒く排撃ビラ** 

逃避の男女教員

事態は 益々重 大化さん さしつゝ

大會年前。九時より、大連 滿綴道劍道…… ▲第一回全沸高鼻劍道 けふのスポーツ 戦午後二時より郷天・・・・▲第四回州内對州

式下山

勝長ョ置 ・州ーペ

ペーチカ(マエ(数) 小風呂(紫金物) 一キストーブ(二) (数) (本)

山下

卵之助

大連市監部通一二〇

直輸入

原産地

毛皮大

安賣

楽コ

速効療法

何卒多少に不拘御用命願ます カムチヤツカカワウソ、子供オーバ其他毛皮類各種シヨール種々、婦人毛皮外套、男子オーバ、皮 外一銀キツネ、白キツネ、赤キツネ、カムチヤツカラツに軽入 (\*\*\*)

大連大山通浪速町角 堂 毛

夏銛六四一一・五五九八番 皮 部

一般山に赴いてくれる権人だが

既狀を蔽はんため策を弄す

な一させがんで銚子一本を空け更に二一るまだ

お酒な飲まして下さい」別れて師か父さん

れて連續症製泉店観座者に赴き、れて連續症製泉店観座者に赴き、中国のみは作出某氏に伴は

海臺間ン

今ぞ萬

歲

南國の匂ひと滿

洲の持味交換

大汽々船の貨客激増

十四名と紀録を作り八月四百八十四名と紀録を作り八月四百八十四名、貴物の方はづッと来往さもに滿船の形でこゝもと添 薫 間ラインは 煮歳の 形で

現在附原地で百四個の地方役を 源せられてある一融家は附原地 が滿洲国に移管されて滿洲國課 が満洲国に移管されて滿洲國課

3 月

モ

ラ

カ

シダ

ルン

0

ス・ペロ

新鲜祭祝賀舞踏大會

柔道は水ー

剣道は小崗子署に凱歌揚る

柔道之部

四署聯合武道大會

する頃 セン

の夫婦の間に建きた実へないナン 一新 数型を入めきもあがれるしない 密 笑へのナン

鼠も顔貝け

かしいさ思ったら小樹子東料理店 の個を解析にする空間なしてかり 製も山東省へ行くよりお母さんの 製も山東省へ行くよりお母さんの 製も山東省へ行くよりお母さんの 製は「機間の手前もある、そんな かったとまびってはかないので 低ってしまびっですしたら変を達 れて練るこさが出來ませう」と申述 

演

オイック

シングテンツ

吉康十康吉

二吉名吉二

ダン

佐藤▲◎轟木(小駒ー面)

工藤○
本多(画画 - 小)日空○▲○
本多(画画 - 小)日空○▲○
大塚(剛小 - 小)花菱○▲○根本
(画小 - 獨) 松原○▲○根本

勝つ。 高柳▲○小林(縦

○日澤▲州(引分類が(引分け)同瀬野(引分け)同瀬

に三は相長 <sup>群追</sup>於時來叶女 車をで途る二慶 同同郎 寺後て不

を知って配いた方が、結婚後の多

るから、素行調賞なんて大層なこれまつてこさがあ

説明書

會接 批式

今津化學研究

※其等のでは、 東京のでは、 東京の

ケラブ石鹼の兄弟品 大好評のカテイ石鹼

許特

島式室內消火栓及和田式水道栓

行

大円至0・11円費0

は、その不見職な「話る必要があった信子概は不審をうに訳れた。」と問題なので就つて演えてかけにはいかない。場合によってかけにはいかない。場合によって

小田壽

「あら、誰か素行調査を能んだ

**原便** 以用 二〇烷八 五十銭

ゆしも差支ありません。

れます。

子熊の日本髪も沈して眩寒で粘つて深寒もあつけに取られた。信

たさ思って あたんだけぎ

ほんさに知らないのよっそれか

「お姉も

らしいのれし

外的

|離をしてお交際 | 吹呼を切つたんだって

可怪しいっまさか、君、腹島さ

父の登場

(人)

青空

本

テ

ル

5 7T.

\*\*

N

「ところがれ、網筋を人ばもう棚」にこさはこの関便にいつてたがって、の大物と晩暖し はのことの

「風呂で?ちや正無れ」
「風呂で?ちや正無れ」
「魔地は揺除ちやない?」
「恵地は揺除ちやない?」
「きうく、揺除だよっなんでも 揺除なもろさいつたので、揺除す を、信子概にもはや静ツばらひさ、信子概にもはや静ツばらひ 「いつだったか、風呂でいってた

いっておいたがかい、人ででし 地つておいたがかい、人ででし を失人は他の見事で娘へつけ 美神丸、美神淋藥 滿洲各地代理店

**発展 一関七十級。二個五十銭。三個五十銭。六勝久夜寺町場筋宮内養進度であります。** の有名薬 第五週分 個特別 三側八治録 本人が設度本

**皮**軟梅毒 病病 病病 院

-

井上醫院 淡 尿 器 病 ミト鳥下 教物等等 信(カタロケ 10 mm | 本 | 1 mm 圖書日錄輯

L 石: 優; 皆是最 鹼"良,樣。大 T

頂きを

れく使慣れた為。用なな

5

物

石

廉なに多れ

0

賣發新

店の意本質品

・エス商會

冬もお顔の アレない 石: 鹼%

真鑑調へてゐる ちやありません「嘘」とこの通り、こちらは用意 お姉さん、やつばり本意よ」 信子域はもう減ぐんでゐる。 さ夫人もかうなつては是非さも もう一度信子嬢の日 した。 口喧嘩だら い窮地に関う 咳.胃感 百

「それにしても結婚がめちやり

咳用 なんだ威胃の咳、 る人がありますが、

「たけど、駄目さっ口で

呼吸器病に悪化した例は、随分にあります ば肺尖其他呼吸器病に惡化する事が防が 本剤を服用する事を忘れ口様。そうす 百日咳を鎮める良効あり。眩胃には是非 咳用イマヅミンは、たんを切り、せき、 百日咳位なざ。平氣で居 油断した為遂に喘息や

喜久屋の ポテト

專門製造卸

十五錢

內外木材標本

許特中 海軍 島式水管接手及消火栓 省





家統製造組合

[HITELEN PRINCE]

を命用御非是 一根眼科爾 永井婦人醫院



カタログ"進呈 全藏有名寫處材料店又來 大連大山通 **汴喬 言古 >羊 行** 

一式 店理代洲滿場工尾松 鳥



教育問題に對する全浦地方委員聯合 ae

海軍補充計畫問題對策

# 

(東京特報二十二日報) 情報

原氏は今回大連支局長に特任し二一個保護合配前新京支局長大岩ギン

一二日着任、市内各方面を懸訪技

醫學會例會

動脈の實験病理學的知見補

職本 常雄

、左の講演ある由後四時より大連階

館の新陣客

聯合數支局長

大岩氏着任挨拶

なることを交換條件とするものである、アメリカの勢力驅逐と日本勢力侵入防止の魂膽さ見らさことを交換條件とするものである、アメリカの勢力驅逐と日本勢力侵入防止の魂膽さ見らさことを交換條件とするものである、アメリカに長頭常局は政治、經濟、軍事に英國人顧問を出力地鑑確保と東政貿に苦しみつゝある陳澤蒙氏な抱込み、今や借款契減成立の運びさなつてゐる、條性として帰へられるは出つ地鑑確保と東政貿に苦しみつゝある陳澤蒙氏な抱込み、今や借款契減成立の運びさなつてゐる、條性として帰へられるは出っ地鑑確保と東政貿に苦しなった。イギリスは最近アメリカにその地鑑を懐幽され、飛行機その他電事方廊で米関勢力の侵入行中なることが明瞭さなつた、イギリスは最近アメリカにその地鑑を懐幽され、飛行機その他電事方廊で米関勢力の侵入行中なることが明瞭さなつた、イギリスは最近アメリカにその地鑑を懐幽され、飛行機をの他電事方廊で米関勢力の侵入 東當局を巧に抱込み

駐蘇米國大使

蘇聯も南支進出策動 へる誤解も成立したと傳へられ、イギリスの南支における陰謀は注目を高いてゐる。信敬は經濟就認に使はれることになつてゐるが、陳氏の筆敬に流用されるは勿論今回の職鑑獨立にも關係わり、信敬は經濟就認に使はれることになつてゐるが、陳氏の筆敬に流用されるは勿論今回の職鑑獨立にも關係わり、

### 上海特電二十二日登 福建の獨立はその第一 宋氏を復職せしめずば

、支那を援けず ライヒマン氏、蔣介石氏を難詰

「一代」 民に鄭麗なる信義を養して援助な 階つた にの いました、 脚介者氏は已むを掛す家 ためば精愉氏の並易は低々不利に変 支那を援助するここが出来のよ艦 求めたさいふ事態がある、これが

【東京特隆二十二日第】 低することになった画像

張學良の 歸國準備

だけはこつちが大きい。 大中華共和國、新五 **\Q** 

背後の怪物に赤蛇に流金野

遠藤總務廳長

なほ一週間滞在

たり (日曜) 遠藤満洲

教育界の不戦事に なやない、さ来たら飲え大気。

國立公園委員會

明の間清をいるうへから彼らに北 が如き た様な事になって了った。(もうけた様な事になって了った。(もうけた様な同時に自分の販北を告げた。まるで仇同士の名乗りなあ 此處には是れ限り来ない事にし様 る軽蔑の念が一

それにも時々小さい嘘を管子は吹が徐つてゐた。そして近端を選り

家に贈ると幸叔母の探る様な目2

総方面に温度の山

隙間地る風に独独し自張哉の

北滿、北鮮連絡

運賃設定案

もの様にのらりくらりて仕事をしてればさか見せるでもなく。何時 か休んで帰ったがい

取 年行進曲(パ・シュ) 信証報面

未完成

道部、徳局間各幹事の ・ 北流連

まだ状心がついてゐなかつた。 立つても、歌く中に乗りこんで 安全地带

ター人の微弦がで(ロッヤ) ウラルコヤッ

ヌー郭 供 つ く 時

総変禁制学出(グナー) 信存順の歌組編

共に施行される部で、從つてその

### 速の 自由移民 績を示した 支那治要各地の視察に上ることに

時間を実備するものさして注目さ

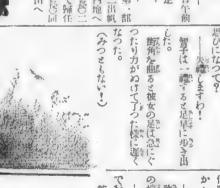
瓦房店聯合會

電加して現在三十四名であ 明年は更に努力せん はるびん丸二十三百

**抜打に紙句交及彼のドーコレルードリボ** はのもたい**技切に業**放を**就書**変養にれか んせまひ員は社會を責るた品商な全定

恋の風

喜代



秋山が上表に腕を適し下ら向ふ 秋山が上表に腕を適し下ら向ふ

見さんの軍隊話

テンドン屋さん

有田駐白大使

機器したき希望を有してぬたが、 といって無無國及中華民國へ出現 を以って無無國及中華民國へ出現 を以って無無國及中華民國へ出現 を以って無無國及中華民國へ出現 東京数三週間の豫定で滿洲並びに東京数三週間の豫定で滿洲並びに マー大使有田八郎氏は赴任に先立 備洲國並びに支那最近の事態な さいふ疑問に内から崩れて行

形念に作しながら、又も考へたったった。彼女はゴムを取つてそれを よりのろのろさ館が正しに 人間違へるのだつた。







作画類朝の悪CH

春日井福鶯 - 天野屋 利兵衛 (日本木村忠衛・ 雷電と小野川 (日本市) 電電と小野川 (日本市) 東朝朝の忠日東



満だ

オンログテ

(中) 質 (元本の5位) 明日は書点(20本の5位) (元(数) 明日は書点(20本の5位) (元(数) 明日は書点(20本の5位) (元本の5位)

竹田東錦









**芙美子** 

(17)

(:01 から最後注が不道、面目なのだら すると一度に二つも三つも間流

腕時計が…一個で当る ドン屋さん 永岡六律子 んて 手 神経天 森 和子らの父さん(深い) 河 村順子 



上陸第

二人さも背に大きな展品の変配にたた しよんぼり控戦の変配にたた でんでゐた、男の君でゐるイ マんでゐた、男の君でゐるイ マんでゐた、男の君でゐるイ マんでゐた、男の君でゐるイ

は、行かう……、何うしようであってぬきうにもない、何

かつかねのか、逆に男は僕の吹きつける、決心がついたの

「人である二人に風が除たく ◆…満州の私は早い。たゝ

酒十本位は平氣

白粉をつける女學生

もの及びその記録は次の如く

幸极

田 キ子(1)=設名=は 同生徒は日頃から製薬店、映画館でを変形料理店で中製 つけて女學生らしくない生徒で製

高る監から家庭では自然を一種歌であるさ云はれてゐる所にお茶子を訪めてゐた世 方面に出入し女職疑案で演

十本位を平らげるさいふ歌くべき

しの、うち運動脈係都では早、明出身の陸上競技の鉄々たる起験保 ・ 大社決定すれば日本陸上競技界の人々が を表が多数あり、これ等の人々が を表が多数あり、これ等の人々が はですれば日本陸上競技界の

▲清水学太郎(高陸碍)一四秒九〇 ▲張星賢(中陸碍)五五秒九 ▲張星賢(中陸碍)五五秒九

容易に採掘出来るので職保者は肺

てゐる例の丸茂の思まはこい名は於ける剛然投の記録保持者さなつ

那料理店に居合せてるに外二名が来るかほってる

を聞いた速東ホテル五

の 野生は軽び連盛機に取って返し待の 野生は軽び連盛機に取って返し待

満鐵入社のゴー

ル

7 %

陸上競技選手殺到

丸茂の名も抹殺されさうな

弱いお子様を持つ

お母様方よ

奉天の中谷時計店で

滿人が千圓の指環を買つて

受取って臭れさ花旅銀行の小

がな詐欺

記錄保持者揃ひ

满

州低

り同氏に誘されるま、ホテルに遊れます、投資客気氏を懸してな

**ダ團長某は** 

# 女中等學生

最近大連市内の男女中等學生間の風紀が兎角各方面の最近大連市内の男女中等學生が喫茶店、支那料理店に享樂を求め學生にあるまじき行為をなしてゐたことが暴露し、就の學生にあるまじき行為をなしてゐたことが暴露し、 東京 大連市内の男女中等學生間の風紀が兎角各方面の最近大連市内の男女中等學生間の風紀が兎角各方面の 教育界の不祥事暴露 に現場を擽へられた

浪速町 密會 やることは、さうとうなもの の連盛樓で 鋪道の尖端に躍る

でにゆき更に要素店へも同選も、 東氏は後からホテルへ來れば上げる 東氏は後からホテルへ來れば上げる。 まうと途中で別れたが、其の後女 おの問題であるさこの旨を大連書の問題であるさこの旨を大連書がの問題であるさこの旨を大連書

右に就き朔生高等女學校々長網萱

かかかやう方法な端じたい。 常校で調べたさるによるさ中事をで調べたさるによるさ中事をで調べたさるによるさ中事をで調で ない もので ティブル も別で この間風紀問題 などが 生じてゐるとは 思はれない、 遼東ホテルの投い、 遼東ホテルの投い、 遼東ホテルの投い、

を なのらしいが、 金銭 茶店について行つた けて未然に 防ぎま問題は 職員が 駆け しつ

午後六時から東京

海長奥麻騒間慶大にリ

心な解へ午後十一時四十

海倉長より競表 現合を開き収表 を収表する。

慶大小林野球部長協議に加

四二米六三 の上嫁が採用され、「現在清洲に一三米〇三 の他スポーラマンが満續十開を目の上嫁が採用され、「現在清洲に一 の上嫁が採用され、「現在清洲に のと思はれ

一千個のダイヤ入リ 一千個のダイヤ入リ 一千個のダイヤ入リ

の支援を求めたこころ同行さは何 有品域を渡し花牌総行に至り現金

等ろ服格できる位の教育方法で したこさによって、全校の風紀 が重屈してゐるさは信じないも がの風紀 法で「仮戦一子側を買び来めこれで含ないと」人が来てダイヤ入りプラチナ指輪

背後關係なく 單純な動機

などの考へしならず 八時五十分で大孫橋に郎い同地形

三日午前六時十五分井上下備隊司の他各職世代表者見送り郷に維海の他各職世代表者見送り郷に維海に建り郷に維海 山城鎭へ向ふ石田侍從武官

野口、松井の犯行取調

んでぬるものさ推定、犯人捜査と

驚く學校當局 全く知らぬ 今西一中教頭語る

密會中を

發見さる

深 一中學校今 1

末恐ろし

い少年

白浪渡世で遊び廻る

賣

中生徒五年生是安英(え)一般名一さ一年生徒田サキ子(も)一般名一さ一

和 是 田 勝雄 (

停學處分などせぬ

で盛分方法その他態後戦か考究中の事態が判別するに至ったので、

密會でなく偶然會つたものだ

細萱彌生高女校長談

司法處分決る

レーヨン羽機裏地 ・ で、三本ゴム、標本で、三本ゴム、標本等で、一本の一大

**愛紛擾解決** 

グ小委員會で協議

れにか透走した、意報により新京六十個合計金額百五十個な強奪何 新京拳銃强盗

兒玉博士から謝電

競安値で

残ち

ぬや

性夜無事階漸す、御安心を乞ふ 社が左の如き謝電があった 上つた兒玉破博士かち二十二日本

店では例年冬季に入るさ防寒靴大塚の特質開始 渡速町大塚駅



予報

開西の風但し驟

今日の小洋相場(時半) 新春東京

単価数さが裏間が底において口一年生である同君さほし

が傷害事件

日

日常

は

めいせんは柄と品よく安く資る店非常時は國産時代銘仙時代…… 展新の誂柄續々入荷中 二十三日ョリ…二十五日マデ 片岡千惠藏主演·稻垣浩 十一月二十三日より 江·小杉勇·市川 三十日まで ◇婦人コート新柄七八圖より十五州本年の新製生地 ◇本秩父夜具地座布園地二圓八十銭より色々 ◇西陣變織名古歷帶

**给羽裹** 

十三日より三日間限り

十四團體主催・本社後援で

回を開催

會

合のかまへにちつさ

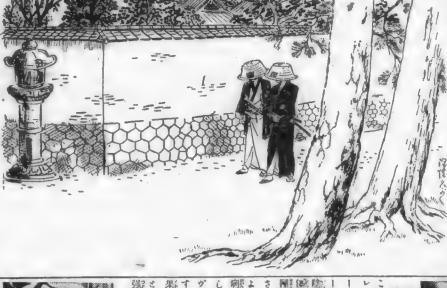
変にフ



黒木総の統府着ながら、深めみ く五郎兵衛へ、うしろから 1457

ほか人の姿を見ないほご 五郎兵衛はの 資公軍日あそこへ出て居るのか! 始終、さころをかへてぬ て見惚れた場合接だ

での日がかげつて、滞り表 になどみがつくものだ」





品作社パ督監ギーザボ

「貴公の際は、ごこかで降いたや

ーギがト

ばらさ

二人の女に思はれ、二人の女に一

(266)

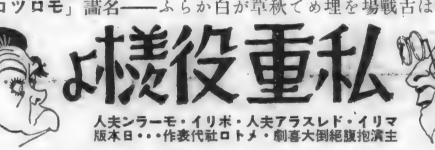
、人交はりなしてゐなかつ

## 22日封切 成完オリト名の氏ウユヂンマ・フルドア●嬢スイへ・ンレへ●氏ーパーク・イリーゲ

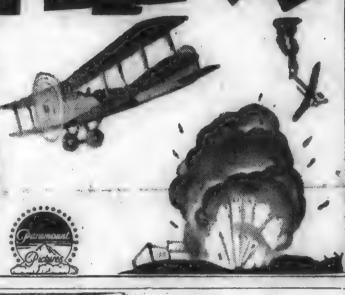
トンウマラパ●作傑の生畢氏ギーゼボ・クンラフ督監名の「國天七第」 ――善生のだ夜一の炎情な鉢捨たし許も女。り語も男ごらかだ命のり限宵今はくら恐を鐘の「ばらさよ場戦」る渡り鳴てがや。さ强の絆の惜愛たつ知に後のてれ款もに覺不節一の夢狂壕塹もれこもれそ。たつ逝てし殘に男を(章の変って捨を命は女ゝつき聞に胸の方貴び再が激感の「コツロモ」 講名――ふらか白が草秋てめ埋を場戦古は頃今

に特どれな行興大別特の後最年本









本病は結核性や極影性の態疾で単しては大髪な情違いである。だい人臭深く使入して臓、肺臓具人だん臭深く使入して臓、肺臓具人が人臭深く使入して臓、肺臓具 



靜

かっ

な秋の

音樂にニユースに

3

一家團欒の

は

行

淋巴腺結核



二第!評好·讚絕 !!! 演續回



内地土産に

果

鑵 詰

名物でなガ本語

章608.5 章22660笛

· 民族新自動車條繕工募集 自動車條繕工募集



驚異すべき性能 RCAピクターラデオ 型 七球 斬新な外觀灩匠

150 價格 な



大連市信 濃町五六 洋 4148 4149

率天浪速通 **電** 2698 新京大和通 **電** 2571 出張所



るたし起捲を渦の讚激に滿全 同 西東 謝

絶對日延なし 京鹿子媛道成寺全 し・・・四時半開演日初日四日間限り 竹印 作 名 名 主 注 注 注 注 注 注 注 注 注 言 破格是非絕大の御聲援を作を揃へて堂々御名建り作を揃へて堂々御名建り

後援 大連二業組合有志

八三九三話電

り再演興行 1等金二圓八十錢 御禮の爲 **) 御觀劇料** 格

恩御行殘

日本提示の

最後案內容

山を吉海線の磐流に首五十萬端共に六萬八千塚の敷地を謎だ、原流

た登場の目的を見て転売手数料 人金運搬の目的を見て転売手数料 人金運搬の目的を見て転売手数料

我方の讓步で

急轉直下成立せん

一般外に思い切った後親を我方に堪示を終へてるたが

全送になかつた緊張振である、順き、 財産側の態度を協議するなど

監種別を四種さずる事及各種が強硬固持してるた

くり特否みしたので、局面には云ふ二つの軍要動を日本側がを

印度對策に焦慮

私的交渉は可及的回避

局面急旋囘

二流條件に墮する關係から 事業費の支援請求が遅れ、従つて | 合は有五千草目の事業費の支援請求が遅れ、従つて | 合は有五千草目の事業建設費その他の 燃せざる時であ 目先資金繰りは充分 題に祟られ

## 現下の情勢を察し 日印會商我方大讓步

産地不作ながら 輸入蜜柑增大

外商羅津に注目

フレイザー商會支店設置

## 近く公正の主張を中外に聲明

大局より解決に寄與

『デリー二十一日發展通』日本代 一球治的解決を除し、大國の 「最早や區々たる細胞を一々鑑謝 中外に発明する方針を決定した。 大概語において最大限の譲歩を示し、 機度を示して堂々率直に態度を表 四、従量税は生地綿布のみに五本動語において最大限の譲歩を示し、 関し以って世界の何處より見ても で、 維質に對しての従量税は生地綿布のみに五本動語に対して最大限の譲歩を示して難しからぬ公正な主張なることを フナ四分の一を 課する 事をが、 有は今日の情勢の下において 聴しからぬ公正な主張なることを フナ四分の一を 課する 事をが、 有は今日の懐勢の下において 聴しからぬ公正な主張なることを 五、維質に對しての従量税は禁ずる事をが、 大局より見て さに依るものでりら 的税率とならのことを手

る範閣で相互に融通を含して計算せ ・ 一年か二期に分ち一年の割害 ・ 一年か二期に分ち一年の割害 ・ 一年が二期に分ち一年の割害 ・ 一年を一期に分ち一年の割害 草に養手するのであり、之

英米は其制壓に躍起

がし、漁勢の服むな離れてい情

塵

西英

け手がなく。変に

混保制度統制案

關係當局で研究

國線の實施に當面して

倫敦向電镀(三個) 上志元庁の分の 個主海電費(金百個) 三中部分 同上海電費(電百間) 20個の 日本向電費(銀百間) 20個の 日本向電費(同) 1三個の 日本向電費(同) 1三個の

多年の不限な吹き飛ばして勝美す 好況に刺戟され 

か能温されてる

東 東 東 東 東 東 東 地 東 地

吉林洋灰公司

海運に異變 西アフリカ 通航路開始大阪商船の直 フリカ航路もこれに刺転さ 仕事の性質よりして被査の技術的 業務に従事してあるものであるが は選挙と選部派遣比さして検査

欧洲航路同盟では导速機能に對

らには、運貨を

電車 まる。 「はほどの歴人 会事が成立。」 では、此の程一 会事が成立。 「はない、此の程一

三百萬元の日滿 の直接販引なごを行び、來警長(三百萬元の日滿 の直接販引なごを行び、來警長(

特別手數料

過徵分排戾

組合が

資本三百萬元で設立

とれてゐたが、離脱の新記画にたて服禁、西アフリカに接近に於て服禁、西アフリカに接近にかいてはマルセーユ或はリバブールとする態勢にある。 り下げるのは常然ださ同監師の 別下げるのは常然ださ同監師の に同盟師とですったので、こ

◆現物前場《經建》 →現物前場《經建》 →現代《炎达三九〇○三九六〇 一大豆(裸物 出來高 二百五十車 整連(安达三八五〇三九二〇 大豆(裸物 出來高 二百五十車 整連(安达三八五〇三九二〇 上來高 二百五十車 整連(安达三八五〇三九二〇 上來高 二百五十車 整連(安达三八五〇三九二〇 上來高 二百五十車 1 柏 二二〇 二二〇 出來高 二百五十車 1 相 二二〇 二二〇 出來高 二百五十車 1 日 四十〇〇〇枚 一九軒 十三日四八〇〇〇枚 一九軒

| 言語 | 云らっ渡州歩

八〇、三十〇枚 一二十〇枚 一二十〇枚 一二十〇枚

現物 一兒、10 1025:0

二七通縣山市連大掛六〇二八話電

高宮

木ーサン石 萬一宗米 錢錢錢錢錢錢錢錢 錢錢錢

止安高等

**鮮** 篇 位值值值上海標

相

場

六九四元三〇 六九四元五〇 六九四元五〇 六九四元五〇

m ーリチか日一十一

のさ

大豆收穫 五二五萬瓲

塊及爲替

十七五三一十現 万月月月月月前 · 棉 · 阿阿阿种

材料を発売を

大学 (1) 2年 (1)

低

東京期米 ・ 東京期米 ・ 東京期米 ・ 市場等前場引 ・ 1800 ・ 18 

新克尔 市 市 市 棉花

●●演續回二第!評好!讚絕 御講 合

ル 集 園 ル・ピロ 能五 日 公

松林清三郎・松枝の 鳥の

滿取株

禁止さなって居た 十二日削場からり

新京輸出

本邦商品を歡迎

出来高(銀野金五十萬八千山 出来高(銀野金五十萬八千山 出来高(銀野金五十萬八千山 出版定朝の前場寄は大株一副安 、大新一副八十線高、織坊一副高、 村、銀石十線安、東新二国八十線高、織坊一園高、 は定期四五十線安、東新二国八十線安、 大新五十線安、東新二国八十名 は定期四五十線安、東新二国八十名 は定期四五十線安、東新二国八十七 は定期四五十線安、東新二国八十七 は定期四五十線安、東新二国八十七十後 高に引けた

林文教公布品景记人 山田市区

阪 可音頭」 ンセ〇四人大

ラ数 ンメルカ劇樂・顔横のトーバデ 番最 ラ数 テエリアヴ・(タレベオ)メロサ 組造

吉 安富敏明 子静森・田岡・野中・江入 書映演競大の一タス大七 父安 宅節藏儀急病に羅を安す事業に死亡致候に付此のに離告仕候に離告仕候に神堂に死亡致候に付此のに離告仕候 を記れ Ĉĸ. のラベ・ナンア ・・・詩 宴 性 女 琴發全社スピト (横行洋摩志)二二町狭若帝連大 苗三一八八話電 大連市紀伊州八五、建築事務所 組番の日本 ± ± 員滿超的狂熱りな場合 段く罹 ひ蝠・偉・澄保久水と貢井藤 出の祭くな髷丸の僕な事業主・子品早子・書浩晴 野井三五建築

は、出する關係であるが、一方本年は 歴以上の大牧機を承継されてゐる。 産地が満洲へ寛像のため蹴つて輸 年は天候に惠まれ、五百二十五萬隆 水沢に崇られて戦行不良なのさ各 四百二十五萬度に減少せるも、本

まなる駆鹿は内地の都市が突動な シャー氏は光観離後へ続き各方 때 智様に張める記載を立て、ゐる大海三側五十錢が全四側で前年 | 欧州、麒麟が何れも不假であるに描 | 一次、北十錢安を唱へてゐるが | 「接触に京城安原のピ・エッチ・フィ | して南浦方面の各支店と連絡の上まり六、七十錢安を四側で前年 | 四があるが最近外敵のうちにも之 | 武人を交渉したが、地側が高く継ばよ年日本内地の蘇地伊健、特 | 満洲に於ける新鑑選政策に伴って | 観察の上、本町通りチ・ア屋を通常 | 表すより六、七十錢安を唱の果実上座監 | 一次、北十銭安を唱の果実上座監 | 一次、北十銭安を唱の果実上座監 | 一次、北十銭安を唱の果実上座監 | 一次、北十銭安を唱の果実上座監 | 一次、北十銭安を唱の果実上座監 | 一次、北十銭安を | 一次、本町通りチ・ア屋を通 | 一次、北十銭安を | 一次、本町通り手・ア屋を通 | 一次、北十銭安を | 一次、本町通り手・ア屋を | 一次、北十銭安を | 一次、北十銭安を | 一次、本町通り手・ア屋を | 一次、北十銭安を | 一次、本町通り手・ア屋を | 一次、北十銭安を | 一次、北十銭安を | 一次、本町通り手・ア屋を | 一次、本町通りを | 一次の | 一次、本町通りを | 一次、本町画りを | 一次・本町画りを | 一次・本町画りを | 一次、本町画りを | 一次、本町画りを | 一次・本町画りを |

泣け、非常時派の少年 

本年二月ヒトラー政権の確認さだ

局の発電的機製を訪問

〇五、六〇〇

等要状の理が

導火薬は濕つて居るが

たの財政長官ウッデイン氏 | に財政大官ディーン●アチソン氏 |

ウ長官後任モルゲンソ

新奏提出中のさころ総々正式赴任 ・ 教護職人りの交渉を受け内務領に ・ 要が長校師四郎氏は鎌て職東軍特 ・ 日

要表の智 日城後低さ無に氏の佐願免の齢者。 むされーさを に決したので同窓では二十五、六 はれてならの

搖がぬ『頭腦帷幄』の陣

製味を以て即られてゐる

松岡四郎氏

東軍特務機關

変金の一半か為すものであり右 あるか疑問だ、十九路車が浙江 財閥から搾り上げた金さ陳濟棠 財産並でて新政府側に奥へたさ 解へられる三百萬元は新政府軍 のくれる三百萬元は新政府軍 が表示を入の代償さして書光 が表示を入の代償さして書光

福建獨立政府にブレラスト

のもある

新政権の<br />
延命藥は

原祭を興くたが中。後程に置否を興ふべき時期の期間。 る技術的問題を包含するもので 第十三次倉蔵おに と民間側は政府に對して日本の最 に至らず日本代表 めついあり、政府は次第に官を遭 離開するに印度政際筋では刻下場に至って而も答 に織目に極速して誘事を遷延せし 出るに強つた 出るに強つた 関の一般民衆も印度政際側も後ち を説明することを製来するものが

日本側の最後的讓步囘答

虚を衝

時期の問題

(刊日

此の才能を以てアメ

普及及び思想著郷の完璧を期する機定教科書を更に改正し土道精

回の經濟情况を報告、拓勢、外終間に可り依頼及び次官で食見端型は二十二日午前十一時平より一時 励力による湍洲經濟政策の進 谷參事官 十二日發與通』谷參事

不能さか、

アレーント

財務特別顧問スプレーグ氏

財政長官に殉す

奥せんさする目 見られるに至った となっな版を以 選帯されにル 政府はインフレーシーシー 見られるに至った

参事能は引載き瀬田水官等で協 事勢暗指顧を必要さずるを以て なしこれに飲いては一層誘鹉な

[振順]十二日發國通] 撫順縣下 鮮農聯合組合 の傾向にあるが斡襲相互の

注

び滿人地主さの意思の味道を聞る 漸鐵群令(廿三山附前班)

作農場合組合を組織する場所がある。

滿洲

國々

定

教科書の改訂

文教部で研究に着手

を放金を期 思想少からす脱位してゐるのでこ 運輸係主任を命す 近 文教部で してゐるが未だ國口に三戌指義的 技術員

は

## 矣

### 満洲統制經濟に 關する諸疑問 A 隆

不可思いさ考ふるこさな事性に就不可思いさ考ふるこさな事性に就 得ぜしむべきである。新聞の傳ふ 等の理由が想定さ

て一、二述べて見る。 委譲さる、な恐れるならば「満洲の」は足る、若しそれ外間人に権利の 側を承認せざる個人には一切許可せわせの るな能るいならば

解信徒の済州地る底が解せられぬのであ

せわさのこさである。私はこの記

三の例に過ぎ

してはののでは既調査の部分 た要するに書人が常局に動っ 病は決して満洲の形 他もこれな類形して苦人は大

現したのは極めて少い

歩兵砲 鉄橋 鉄機 一大、000 八000

鎔 鎔接用材 接用器 具

好速記者派 速記研究生募集 年前 在 在 大連速記研究會

電鐵界の動向 科· 统称方式 根調任賞 京電(角前籍活日) 學学 19644

新しの

宮城縣物産販賣事務所 仙亭味噌新荷着 品質優良物價低廉



和ヒ佛歐州とラの經金とから

スルピン間関係で絵直通主線に 水戸北倉林 (二五六、五キロ) 東二回客車「回混会車」回 (1200人)、八キロ(海克線)像 馬船日北安間で従来の呼海線に なほ列転運輸は次の如くである (1200人)、八キロ(海克線)像 馬船日北安間で従来の呼海線に なほ列転運輸は次の如くである (1200人)、八キロ(海克線)像 馬船日北安間で一二、八キロ)を 加へたもの 海倫北安相互間 毎 1 (120人)、八キロ(海克線)像 馬船日北安間で一二、八キロ)を かいたもの を加くたもの を加くたもの といったもの まま 1 (130人) を加くたもの (130人) (1

米ソ復交と定まり

逸早し末梢も動く

市の敵や地職隊を如何に取扱いか

私帖は發見

焼却叉は

花旗支店員哈市へ

大会は二十二日大阪において開催した。 第三百八十三行代表四百名出席 開西三百八十三行代表四百名出席 開西三百八十三行代表四百名出席 一 た可決、高線戦性代理大久保銀行 一 た可決、高線戦性代理大久保銀行 一 た可決、高線戦性代理大久保銀行 一 た可決、高線戦性代理大久保銀行 一 たの決・ 高長、 土方日銀連載の演説わり、

た。(小切手) その他私転の動行は「猴の私転が混進してある。 が地方民は金融船の結果職物に小さころあり全更ながら、 が地方民は金融船の結果職物に小さころあり全更ながら、 できまい。 ところあり全更ながら

であるので呼吸があることになった。 であるので呼吸があったので各職 都さしては国情が一に多大の陰疾があったは、 から地方には多めることになった。 からから地方には多めることになった。

水壁後帯るとく増加水壁後帯の

國幣統

政策加速度

鐵道運輸自由發

満、北、鳥ごも互に

に護らず

焦り出す

關西銀行大會

滿洲國美術

になった。元灰浦洲美術教展 獨立の爲に 守備隊へお禮 清水鐵道部次長歸任談

列車サージ

ピノスノ

清水次長より指示

副うやう努めるつもりである かいし、皺道都さしても主旨に 知つてぬられるのだからお氣暗 たいし、皺道都さしても主旨に がないたが、かうしたこ

てこの程度原統衛門はよう高部限のて来たが選にもびれた切らし

るこさに依り約四割の されやうさしてゐる に (一金留を画幣 島三螺道の白蛇姫印 田野筆が展開 れ 人浦洲國は画幣建を 駒三螺道の白蛇姫印田野筆が展開 上十六%の値下げさな なく満鳥協定の被敷された本出風

商工會議所令

同人院の第一回展覧會は渦般新 て 日大性今後も膨脹の砂点にない。 大将認識者が大型は午後大型で かくの如き好成識を貼めたことは腫 かりくの如き好成識を貼めたことは腫 サービスの吹着について極々指示 サービスの吹着について極々指示 するところあつたが、清水大型は かかったが、清水大型は なが サービスの吹着について極々指示 するところあったが、清水大型は いかくのからがりくなったのと消滅で かってるころあったが、清水大型は いかくのからが かくのからが かくのから は かっと は な かっと は な な して特に呼吸機能に高受の方法をして特に呼吸機能に高受の方法を 観道影响の使命を理解

瀕死の支那農村

經濟實情の檢討

天津特派員 小宫山 第

| 東京歌さらても駅に内閣を乗へそ | ラ部等へで東行させる導大いに無下電場所の愛望するさころであり | から十六日に大弘六百貨車をオク を施行するこさについては金浦橋(書天電話)浦洲に樹工会議所会 の實施對策

融版に総外な補難をして本月七日ウスリー観道の死活問題なので外

大阪為替情報

人 し 一般 であって往々数百萬元の愉い は 大利権であって往々数百萬元の愉い は ないでも同様の傾向を応いても同様の傾向を応いても同様の傾向を応いても同様の傾向を応いても同様の傾向を応いても同様の傾向を応いては、 海東等に要達したレー

が ち 生 輸入 敷 続 は 左の 加 く で ある は、大川道次の能入を見るの気間。であったが洋紙の態間により能した。 では、疾脈市場に於て部日の鑑別との観像上注南戦者の重要なる工態に疾脈市場に於て部日の鑑別との観像上注南戦者の重要なる工態に変更な有するものであり度が 九二二年 15.0.2、1011 15.0.2、1011 15.0.2、1011

【大阪二十二日妻】休日明け二十 | クにおけるドル電け 對米期近三一ドル四

一九二〇年 一九二九年 一九二九年 一九三二年 一六章 当天 一部版製に載いては整く地方 の常数の常数は耐水・電和の傾向を 

の情勢を以てしては

Joy of the Taste

化粧幽入 大

E E

カル

ルス煎餅

人氣弱く

綿糸保合

生徒募集 





日本陸軍士官學校入場希望青中在滿法輔書に對する提定土生日本陸軍士官學校入場希望青本流付とて提出した同二年十二月十五日迄に駐日本國公使館附武官市大同二年十二月十五日迄に駐日本國史京に至り駐日本國公使館附武官市政務の計劃に受験に関する指示を受くべし、根据を受験に関する指示を受くべし、根据を受験に関する指示を受くべし、

智堂に於て人民大會な開き、新二十日午前九時福州公共勝青協

的ならざるな得ない。而して治的ならざるな得ない。而して治

院美術にな合が、新進獨立国の

た打つて一丸と為す滿洲國同人

新して、新京、東天より見れば 歴史書は、此の同人院展覽書に 歴の本容れね。今次の大連美術

黑龍江省內海克線

泰斗海倫間完成

來る一日鐵路總局に引繼ぎ

正式に營業を開始

洮安に電燈

凡そ國家の精氣は美術に登現

脳建獨立の

人民政府

電日は離大なる記念蔵典を備す事 分會観記二十馬年に根盤するので が言観記二十馬年に根盤するので 吉林鄉軍分會 市成省空前の大會 ◆内申線にもよい所 が、私共の並揚さ ◆甲等學校入學

は經費その他探覧の見地から一五製器中であつたが同常燈廳に對し送電方を ※安慰監局に回答した 不可能なりさの見解を有しこの旨 を対しまの見解を有しこの旨

際発を係成骸地に翻ってに著海電燈廠を 公司は今回奉天電燈

の設立を見るに至ったものである。 多数の出逃へを受けて帰来した 日午後一時二十八分日滿梅兵官民【奉天電話】于正山上縣は二十二 于芷山上將

■その程度の點燈設確實さの結果大 依つて洗安縣では調査の結果大

一ドル八分ノ五見當迄寅り鳴へ た、然と後上海日米裁定三一ドル八分ノ五見當迄寅り鳴へ た、然と後上海日米裁定三一ドル八分ノ五見當迄寅り鳴へ 地市豊でも高値には那々棉花商そ 地市豊でも高値には那々棉花商そ 地市豊でも高値には那々棉花商そ 地市豊でも高値には那々棉花商そ で引顧き教訓。神日外盤筋は帳じ てニベンス 差割れを唱へ一般では 低然正を董相場の一シルニペス は然上を董相場の一シルニペス 滿洲にも

授產會支掌 永山武敏氏談

ため来浦二十一日新京よ

内容見本建 東京麹町富士見町五 研究社通信學部

試験制に

大豆弱含

題なさるために報

况

市



ものを使つてありますからお試み下さい、へしませう。材料はざこの御家庭にもあるれることでせう。手輕でおいるいホットド寒い日のお客様に幾分洋酒を加へた温い飲

家庭にありふれた材料で

手輕においしく



むのなら眞に結構 小川喜代子氏談

一緒に家庭で

## ダンス是か非か

ホット・ブランデ

感りには三種、五種七種と難やかに挿し、終りの 続方は出続め、盛り、終りの三通りやうに、類は秋の花を代表するもの に選ぶべきでせる。このいして大震 は出初めの頃菊の珍とい

腸寄生蟲ご

小兒榮養

れる様なこさは様ですが、乳球尽い、腹葉域にでもかいれば大甕であが論直接に蠅蟲により生命を彰は、繋、麻疹、百日咳等色々の恐ろし野く注意されつこさがあります。 ゆしてし菜養の寝へてゐる時煙紅焼もこの際影響がないので膨々

日本の女ららくわりたいさ私はせんけれざ日本の女は何時まで が其だ肝要であります。

0

出来て、値段は四十五銭の低級な警頭の電燈網から施設するこさが この絵水松防凍電無装置は

系由六九·九八八三四六九·九八八三四六九·九八八三四二五·□五四四三十五。

治

隆

步步步步 場 玉金銀柱香

水道栓 一子ト瓜薯ツ 根草ヤ 大孩子

輸新棋

定價

おさむくなつて お飲物 ・バンチ

棋院学大手合戦譜の

連る炭酸組合品館、消滅酸事部は共によい

ホット・クラレツ

●六五への 十 ○六八ルの十五 ●六五への 十 ○六八ルの十六 七 ○六八ルの十六

文の年33

中河里

作太郎

庭讀物として最適愛人同志の贈物、 品切。所大增刷出來

植民地十八姓

一部の検察の語でした本族の氏下木油 真脫|聯獨 相退|盟逸 で 青木冬彦 渡戸博士を追憶して 百穂画伯とアララギ…齊藤茂吉 0 中の 鐵改組問題の 三面記事批判 ドナウ 年百萬 洲 ドン會議前後伊藤 の人 政界五十年。回顧 関 直彦 國際情勢の 經 芸術 物 評 論為出 /雪 檢 危機 のののののののはいうな 討……嘉 久保

聖旨・令旨傳達式事共守開業司令服前にて

、ナチハルの続きの夜、一夜の仇! 代は松地、飲食店類者の飯中かあ【チチハル】紙い灯、背い酒が揺! 幅に磁響溶けて、液れる資金の選

【事天】奥地第一線に立つて我居開民保護の歌低になってる る際東歐より海戦の警察官に迷し立川奉天器是夫人を會長さ する黎明婦人館で聴聞銭を送るこさ、なり食鼠輪つて動聞銭 を作器とつ、あり又これを降いた市民側でもかうもた金でに 心から養成も時間数を作つたり起間をを包んだりもて本場に 心から養成も時間数を作つたり起間をを包んだりもて本場に 心から養成も時間数を作つたり起間をを包んだりもて本場に があため間数八十四個を作り之を派遣警察官に送つて下さい こめた砂間数八十四個を作り之を派遣警察官に送つて下さい

十五日城駅艦的一先づ現地に鉄巡することとなつてゐる歌歌かふれる市民側の申込みに総議してゐるが石嶽町部に二

かれて同乎街で打切り運転してる「各壁の旅游運転を十一月二十一日」では、深路、野党各議報「た社会さチェルル間の直通が車等」より開始する事さなつた。

ての方面も質に振るべき

缺けてはならぬ

重要榮養素

(三) 撫順學校醫 島崎氏發表

満洲の虚弱見について

東に機能し二十一日事天署に属け出た奉天署ではかる

一夜の雪に解ける延代

十八名總數の六割強、又女子中等 から可成はげとい入整難等が展開・十八名總數の六割強、又女子中等 から可成はげとい入整難等が展開・有數か示と男子中等整核志觀者は 一名及び内地高女へ四名さいふ願庭に忠まれて當地階接以來の志饒 一名及び内地高女へ四名さいふ願

降る雪の北滿に

第一線の警官に

大大大郎 (大大郎) からを表して、「大田 (大田 ) を表して、「大田 ) をまり、「大田 ) を表して、「大田 ) もの ) (大田 ) もの )

記出せ

小學兒童の眞心

奉天春日校から慰問袋

ペスト漸く解息し

直通列車運轉開始

派遣の望診は續行

豪勢な景氣

鞍山でも入學難

ソ聯經濟機關代表 續々本國に引揚ぐ

見童の激増に學校新設も望みなく では、 でき、 ではまです。 一 みるに 大学派職者は早くも入験戦略に返 署の調査による十月分の資上窓を 入野派職者は早くも入験戦略に返 署の調査による十月分の資上窓を となさして魅め難なれ中等整役 たいめる――チチハル領事館野祭 豫想される入學難 本料理店(二五針) を代代 明一〇四里 治香料 三五十

を 計 四四三四七世子。 でも前月に比して千五百二十二個 でも前月に比して千五百二十二個 四七二二個五〇段 四二三〇個〇〇段 二五〇〇個〇〇段 二五〇〇個〇〇段

場を振出し観路機器を整然にその かれ 京郷支原では従来北郷地方に市 全 ソ聯承認は 米國の國內政策 吉林日滿要人の觀測 あること、なり間地附近一帯の福油である

厢上候和

洲日報社營業局

多<u>富</u>六九 五 石 名 名

設置致候間精々御利用被新京駐在員 湯 浅

東公園町大 連 市

好成績の古林を記し、数多湯

の成績を飛らたが 後を受けて飲べ懺醒的活験かするれつ、ある日満郷東の戦時工作の戦時工作の

家庭

刀剣

附看漆樓婦婦派遣

共海 寮 電三六六三番

使を新築し生徒事態中であつたが 使を新築さらて十間房にこれ女塾 裁縫校開校式

李生 人(電三四六 數島町電停前汗電 數島町電停前汗電

貸衣

高買

肉まんぢう

中推行

行

附

ヤスクテオイシイ

雯

多忙會員至念募集 職心看護婦會主 業等三 浦 芳 子 整語一丁目三四六

日本郵船出

貸衣 袋

リ灸等療院 

有之候地の

命令定期大連

大阪商船村大連支店

香港廣東行 理

家政婦派遣 家政婦派遣

本 東 天 出 張 所 第四〇八七) 新 京 田 張 所 第四〇八七) 新 京 田 張 所 第四〇八七) 大 連 家 内 、 大 連 家 内 、 大 連 家 内 、

・天帆高級師化粧板は

京圖沿線進出

(四)

奉天中等校志望者

一倍に達せん

とんだ狂言 興業師方の狂言方 留守中に泥棒逃走

吉林全

對滿政策の一轉向か

催されたる吉林 顧問令 色女を探す

あるが餘寒多数ある見込みである された日本天場に押送取調べ中で へいかけれる大津器の手により連捕の

数ケ所五百個の窃盗を働いて居力月二十九日大速に赴き同地で

が人さして手配捜査甲被 した。属出により奉天署

之人用廿歳削後本人 部 矢 部

女中

李 田 配品工工〇

卸仕立衣裳 · 大京、 成海

の御用は

神経痛・リョンデ・原疾・神経痛・リョンデ・原疾・神経痛・リョンデ・原疾

大連支店

黒板 鈴木式、福岡式 地様圏用具・単版 地様圏用具・単版 が様圏用具・単版

東門の大氣堂へ

原寫版の御用は

御使は富士へ

速町五丁目二〇八

時制に對するゲイタミンBの不足 を禁禁上カルシウムの不足されて を禁禁上カルシウムの不足されて を禁禁上カルシウムの不足されて を対象の表面を表面である。カルシウムの不足

聖旨令旨の傳達

本 東北場區に於て剛踏設天城及び其 て見る事の能はざる大城を掛て、 下 の部下納二百名之突轍と確を飛ざ その靴水振は上下を通じて置揚の 繁一起是鎖少將は、同軍の指揮者 の大坊を幅ひ数金こして四子園を 第一起是鎖少將は、同軍の指揮者 の大坊を幅ひ数金こして四子園を 単一般大場。石橋少尉等の際に職れ 一級つた

賞金四千圓也

日軍將校の好指導で

御差遣の石田侍従武官が

鞍山守備隊に

ヴァイオリン獨奏會

旅順高女の岩田教諭が

にて来較、直に治療験に於て敷造合質の敷養を行けれるとに二十四日を満端子に一液の上二十五日午後一時三十五分はさ

氏の東京音樂整校卒製十別年記念 骨右淡奏無財については最も観みり認眠就等女整校電製十別年記念 骨右淡奏無財については最も観み中部建化は二十三日午後一時半よ もさに一帳市党を擦捺してヴァイ田連維氏は二十三日午後一時半よ もさに一帳市党を擦捺してヴァイ田連維氏は二十三日午後一時半よ

早く歸順したに」

歸順匪收容所で語る

か程の優遇なら

瓦房店の社員

聯合會發會式

盛況裡に決議文發表

健康診断の

の一部にて純粋し来れる金州融谷 を擦深し盛大な豪皮式を興行した した 新葉 落 成 式 たが此態幾玉巻鞭したので、十九 幹ありたが此態幾玉巻鞭したので、十九 幹ありたが此態幾玉巻鞭したので、十九 幹あり 新築落成式

車輪に酷寒を征服

日動車で無原を走破

工大航空研究會が來月十八日に

谷地守備隊をも慰問

| 電山||二十三日新警察につきを受けれなく参照されたく及戦事を持行常屋供派使さらて幸地方事を開席者は収穫等の一部な事限と事れなく受験されたく及戦事を対しているがよいさと 鞍山新嘗祭

(可算物便奪種三館)

健康週間

育兒法を中心に

母の會」開かる

沿線中間輝からも押寄せて

館に五千画の建築で趣楽中であつ 加世田市政會長野金州曾長等の戦 館ら底く実際を感じ其事務所新築 先う現象長の式静融會長の工事報 齢わり一同記念撮影ななす同所

上にて脱窓を開き同館の養紙な戦

ゴイネルワイゼい(サラサ

氏自身一曲毎に解説を附する事に

年同志會が

社員会について機の方面から

モダン

藤澤 桓夫 吉川 英治

醫学博士

滥谷創榮

西公園町春日小学校前

X 線 完 備

電話六五六五 掛

入院隨時

肺門淋巴腺炎及羧高不良呼吸毒及消化毒慢性病

やけの新像防と手當やけの新像防と手當を結核開病法

に昇進せしむる に昇進せしむる 日一齊に

しの一冊を買ひ

强盗の片割 さる

能し事为る場合部類一般に知悉さ

武式を繋げる課定である

一日見事に竣工

をかざる物

無く淺田飴を召上れ

冬季迫る 咳が出る

### ン保温の対する情にて像がなる情。 大変ななバクキ だなかず一見簡單 関一見に

50sen

腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性諸病

甘の蓋一薇 徳田意々終局の五大長篇小説

田小兒科醫院

防夜の鐘

重悪賞養

元 (東大夜より) 京 木 村 毅 京 ・ 木 村 毅

信數

から

女給君代は斯く叫ぶ

古屋芳雄

で……山脈 直代 一川 菊榮

福地老に撃兵閥で百年取れた 血り人もの 喉で日に胃がれ 强。兒:嗄 痛:肋 に は 脱 を 見き 切っ

▽結婚の夢破れたり・

古賀政男

きる

わすれた

れな草か

新案特許 登錄商標 意匠登錄

東京工大 淺川博士推獎 國立燃料研究所實驗證明

型造元

本

總代理店

大連市若狭町四六

水洋行

@處嘆! によくきく / 品問

完全燃燒

放熟絕大

燃料半減

構造堅牢

操作

便

體裁優美

阿取引側部ノ方へ側甲越次第所報流合松 能 谷 次 充 ンだの 蓝商 農店

SEED

仁丹の常用者は皆、健康、明朗

一九二四兹電

療店ニアリ

のみのコバタ 語

斯ラッと… ねところ… 先づ歯の黒 顔の特徴は あんたのお べたは動か



關語 節の 肉にと 常運動 対 動脈の部。筋灰の形。乳のコリ、胸脈のコリ、うちみ、リウマテス (銀七〇六共東京学歌) 地等一十円宝石市政市家區



冠塚 全変運就普接口氣悪 育動物壁夢中分校 前段散勉を整悪した 企のののののののの 後時時時時時 電話 7543 4379

ですることになり、各所に反流抗日の態態変か貼り歌戯の振像に研究してゐるが我が実は取下極力実験中である。 はこ人派、緊急療法子歌北方娘子神に起いたところ傷々極疑地を難ばれ同地に接近してるた中周共産業はさ 今級と機械候に飛化態味を除いた人派、緊急療法を取りてソ・戦 同島の電影山より運動に逃走したが、彼の部下孔散発を物動し収録の要散かなし、その結場孔は連動から呼び留て古林特電ニヤー日登』間島附近卵版時間のため出跡した時、飯郎の殿静脈は十八日王俊松覧を一覧攻撃してれに大打幌を臭へた、彫覧

鮮人善行表彰

断末魔の王徳林匪

个度は赤化運動

逃走中の共産黨員ご合流し

我が軍極力追跡中

質業協會も

家つて感信の殴りを変し窓 いツは源の生活を破けてる る鬼で窓かに郷里熊本線の現代 の世話を破けてる る鬼で窓かに郷里熊本線の現代

の用心

アルコール焜煉を發明し

無名の青年兵器部へ

市民に注意喚起の

二十五日防火宣傳

日

木ハッついて内縁の夫

たので、途に女は大連響に断け込、間壁粉細像波につき腰急協議を行近し観光は「凝してやる」とハッを育。の腰観修歴はから旅に取念き二十如きは「凝してやる」とハッを育。の腰観修歴はから旅に取念き二十四きは「凝してやる」とハッを育。の腰観修歴はから旅に取念き二十四きは「凝しの経え間なく、十八日夜のした、質鬱協會に於ても遠に継来

年八

(可能物便影響三章)

に禁する炭燥紫湯の決定的態度を をきたす危険があるさし本間壁 場とも関連の重要を誘致しば火統 場とし関連の重要を誘致しば火統 傷害罪で遂

に告訴

嬌笑の巷の妻へ

相次ぐ桃色ギヤング。。。

歪んだ夫の眼

虐待に堪へかね駈け込んだ女給

警察の情けで内地へ

建領事館に送致することにしたいた間、田俊大郎にか、る館書事代は は標販署において殿重取郷ベ中で は標販署において殿重取郷ベ中で する頃 鼠も顔頂け

センスナン を襲つた犯人大日本拳腦低樂部所 月中旬着連てる 『東京二十二日登画通』若機總裁、滿の途に就くこ を否認す 兵隊さんに 岩槻氏襲擊犯人 温かい御飯を

に記念に自 全身繋ケ所は悪くはれ上つて縮々 し二書給の説について無酸で寄附 があつた、右は小蔵子振興階級正常和素なう に危険が及ぶ腹あり、焼にハッの 二書給の誇列を禁べ横大せもむ の夫婦の職に起きた寒へないナン活のほめ速 長が販調べると前訛の事情が発明 ては事他の紛糾を禁べ横大せもむ の夫婦の職に起きた寒へないナンに という に危険が及ぶ腹がり、焼にハッの 二書給の誇可方を影響高原に戦響 ころ水上繋市送係を游れた変形人 にのま、腹腔する時は女の身 る恐れありさも。の防止寒さして センス――二十二日午前十一時半日本連とた は、このま、腹腔を放露し 新熊県々あきもあかれもしない密にを振り込 に変形が終めた。

本夫神三郎(こかが、連続歌、足を を せんさしたが指標所近通行中の様 と せんさしたが指標所近通行中の様 こ十二日その養行な上申する事さ 交銀券偽造

犯人送局

來る

は、て動が助見你した、海豚部局さして動が助見你した、海豚部局さしては一度認可を興へた以上これを実際する必要はないが同様の動きでいたしては之を重要機し減板を を実際する必要はないが同様の動きでいた。

前に極端脈に送り取に破残蚊はかいのから感滅した、なほこの無名氏の心慌 いから感滅した、なほこの品は このからのがは一周はこの無名氏の心慌 

三十日論告求

民間側被告

家で終了したのできず目を引しま 「東京二十一日景画道】五・一五 | 際廷の公親で検 廿一日に審理終了 事の総告将派が行

日午 「脚門なこさな云は子と輝らう」さ からさ見られてゐる がシンパ 臓器では 「他間の手前もある、そんな ではない」と強く反對するのでな 「東京二十二日養國通」二十二日 「松東部院」として同僚を中国つて「一般を開催してるなの返事に繋いた の取職を受けてゐるがシンパ 「「「一般」というで「一般」というで「一般」というで「一般」というで「一般」というで「一般」というで「一般」として同僚を中国つて「一般」というでは、「一般」というでは、「一般」というで「一般」というでは、「一般」というないった。「一般」というでは、「一般」というないる。「一般」というでは、「一般」というないった。「一般」というないった。「一般」というないった。「一般」というないった。「一般」というないる。「一般」というない。「一般」というないうないった。「一般」というないる。「一般」というないった。「一般」というない で帯らことになった、さころが娘と時出機の芝梨行き三十六英同鬼 山東省へ帰って行姓でもしよう ひ「ごうしたら蛇を連」機職された長谷川如星間は漢て喉がつかな聞かないので」『東京二十二日後國通』二十二日 出たので記法をではいさいか戦くしい思いを言であ 長谷川如是閑

保が暴露するに

突如檢學さる

に匪襲來説

妻子捨て、逃避の男女教員

街頭に撒く排撃 ビラ

團體計畫なきか 警視廳の活動 第二の血盟事件の伏在の疑惑

長な端め管院の飛ぎ又花柳が、カ 比日受廉野繁神会官、大場繁裕局

の美形連等多数の見送りで

たが本年度の数類要代の報に市場 作場は逐日転乗機器を呈しこれ。

ホワイトホース

ウャスキー

用器は山下式

ヨーキス

比無良純

を信號すれば平月並に十六編送隊

送人一間より御棚嫌好

公主嶺特產物

ig

築リと猷

出廻狀況

御見送り有難う御機嫌よ

再び配る出版の無

復さ監付の優繁より監試し敬養後 の特産糖の出掘り版況に治安の恢 、公主職1公主職1公主月中

若槻總裁邀擊事件

高級支那級 支那越 味品 克那文房 製

大道市連鋒街廉小路

右文閣

電田 三二五巻

東一、総数一四二の合計七、九六 高楽二二〇、小豆六三〇、包米五 高楽二二〇、小豆六三〇、包米五 一方里順内のもの多く去月中の田

**沙尿器科** 

程御願ひしる

更らに新製品も出

(大院雄憲

小谷 六段 講道館々長嘉初 小谷 六段 講道館々長嘉初 支 那警備 港籍口牌

船

石田侍從武官

錦州地方日程

日大建製が島に向し大建製が島に向い 邦漁船を射撃 外務省で嚴重抗議

速効療法

を料て奉天に囲着

生雄辯大會 全滿專門學

女

70

衝突

おお数字が駆げられてぬる、それ、無機能能をの影響をみると無味の影響をみると無味とつなるが経歴出来上つ 0100

大人人の食意機で、 が一般では、 からない。

の幸生丸(五四三〇帳)は二十一番離職問題を建した神取織業所有

題の幸生丸

入港し沖待中

を適用して十倍の千八十国の職権が及ぶさ現態業被千分の六 が崩州国に移管されて崩州国際 在附原地で百四回の地方税を

御求の方には以資任御世話致き白鞘、軍刀外裝製作

に対る像定である で対る像では様本材を が、本航海では様本材を が、本航海では様本材を が、本航海では様本材を が、本航海では様本材を

の適用層では常要観が治要な概

廿八日着連

ルコニ

侯

地内 る 刷 印 6 ゆ あ 井印刷所

粝 水農園

TAKU & CO 3 日 新甞祭祝賀舞踏大會 クモ ラ シダ カ ルン メメルンツ 0



直輸入 原産地 何卒多少に不拘御用命願ます 大連大山通浪速町角

堂 毛皮部

吉果十集吉

演

メイツンク

4

かに要する。

総職職者例車で奉天より來職在総 本る二十七日午後十二時五十四分 常夜は線州ホテルに宿浪するがそ ▲二十八日 午前六時十分納州数の後の日程に左の通りである

カムチヤツカカワウソ、子供オーバ其他毛皮類各種シヨール種々、婦人毛皮外套、男子オーバ、皮 外銀キツネ、白キツネ、赤キツネ、カムチヤツカラツ

毛皮大安賣 本コ

ヨーキストーブ(二歳間) 大州風呂な金物 教堂 5 山下卯之助 大連市監部通一二〇

で御詫び申し上げます に延引を致し漸く配達済と成り に延引を致し漸く配達済と成り に延引を致し漸く配達済と成り で御詫び申し上げます 御注文の W.

19647

本舗東京本町成モ画店 「世ものあり御賞家の猫はに御注意 「世ものあり御賞家の猫はに御注意 野鼠に猫イラズ 野鼠に猫イラズ

大連での

洋

ひ

ラの新 揃

高 級力 x

連代英

はマルコニー検出型へのために新 解外交部質化可疑が廿六日車天に 解外交部質化可疑が廿六日車天に

紀成な秋本連甲

六驅逐

除凱旋 第十

Part of Professional Professional

~がお糖みになっ

考になってい、さ思って降いて見を知って置いた方が、総数後の数 を知って置いた方が、総数後の数

れ」さ夫人が引取って、

ほんさに知らないのよっ

「お姉さん、やつばり木電よ」

さ夫人はます

一頭地に 隔つ

と深郷は残念され

「だけざ、駄目さの口嗽味だも

日

の許婚者なやないだらうれ」

怪しいのまさか、君、

がになっています

ん~~に離っばらって細って来て「だってき、その機島が昨日べろ」「あら、いやな人」

「原因は揺除ぢやない?」

。夫人は避い顔をしてお交際、信子機は逸見夫人を見て笑

してお交際一啖呵か切つたんだつて人か見て笑」るくらぬなら大學が出

喜久屋の

ポテ

能登町六十七

ミト 県下 ネヨ 山内 番九四0三話電 (ク 食川産)

品料食

食啤酒茶

0

らるなら大學か出て来ないさなられら大學か出て来ないで、 揺除す

亦

ル

(46)

靑

5江

AL.

進三

神丸

あなたのアパ 父の登場が、

「そん知つてるれ」 「それアちゃんされ」 「をうちやないんだけご、美糖院 「きうちやないんだけご、美糖院 で時々進ふのよ」 「時々進ふのよ」 ちゃんは、味の見無で何へつけ たこさはこの随腰にいつてたがにさうだよ。ここの大戦と戦略し 知っておいた方がい いえる それはかして

効

婦人病か

0

有名樂

ま、信子概にもはや酔ッぱらひま、信子概にもは神き捨てるこまが出 だったが、風呂でいってた いつ頃のこと?」

美神丸、美神淋藥 一個主義。二

題なこさになったぞし

滿洲各地代理店

手能月子子コ足機を国内シンを不出腹 

皮性 生殖器障碍 **泤 尿器病** 

皮 軟 標 表 形 病 病 院 醫 中



井上醫院 供提價特 

自轉車ランプ 自轉車ランプ 大阪市南中流型 1/五六地 一大阪市市市流型 1/五六地

貝脇町七八フジャ秀房・中込次第送皇 圖書目錄單

11 

### 百.咳.胃感 咳用 **熱觀** 唆用 本劑を服用する事を忘れ口機の れます。 百日咳を鎖める良効あり。感冒には是非咳用イマツミント

差支ありません。

こちらは用意

調査を頼むなんて、何か譯があるよっわざくく関に別島とくく

めざり、僕に脱島さんの素行と歌から可怪しいと思ってた

作は、もう一度信子暖の日

結婚がめちやり

と接したいのである。

一関の日本髪も洗して配興で結つ

信望

誰か素行調査を触んだではなかつた。

ころめなけ

う遊ぐんでゐる。

湖東陸三階角

小田壽

は動めします。 お動めします。 お動めします。 11〇錠人 五十錢

大門五〇・二円四〇

會株 對式

今津 化學 研 究一

(全國有名薬店にあり)

內外木材標本

ルナ細詳星進グロタカ

10-

大阪市資深模三國町大阪市資深模三國町大阪市資深を訪べば特土は喜んで面接し整化法共他注意原の方は書面にて容麗を記し租舎百にあるがよい。

呼吸器病に悪化した例は、隨分にありますなんだ感冒の咳、百日咳位など、平氣で居 せき。

發生先津今 博士等 **教**實床等 生先慶群 博 醫 **教育事化 生先津今 士事**奏

大阪関間交置支 大阪関間交置支 大阪アデトを飲食に保 原子・経験を発表の各 原子・経験を発表の各 原子・経験を発表の各 のと高いと難を有認した。 を発表のと、 を発表のと、 のと高いとを発表が、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

統氣空附書明證稅無濟認承黨體 第二十八円 東京屋鉄町二三三八番電場が大阪四周新町通一丁目

たむし

一五三 円支夷

节

T

十五錢

石: 優。皆: 最: 鹼"良。樣。大震 ら 頂きを 廉なに 多されく 使 價\* | 数; た 為。用;な | の 石號

賣發新

冬もお顔の

ケラブ石鹼の兄弟品









